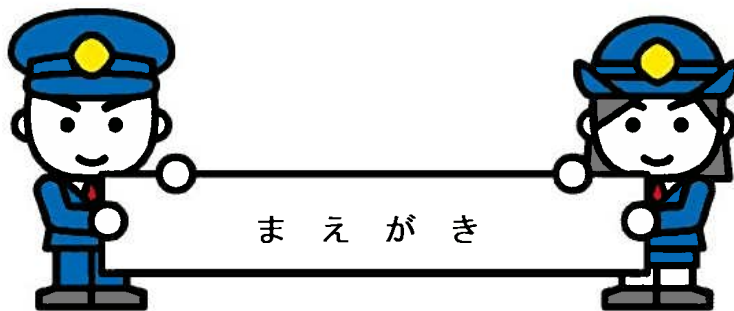


令和2年版

消防年報



都 城 市 消 防 局



この年報は、都城市消防局の現勢と消防業務に関する諸般の状況をとりまとめ、今後の消防行政の参考資料にするとともに、分析も加え、市民の方にも分かり易く、親しみやすい消防事情の紹介の一助とするため刊行しました。

消防関係者はもとより、広くあらゆる方面で御活用いただければ幸いに存じます。

なお、集計につきましては、原則として暦年、予算に関するものは会計年度（決算は前年度）とし、表中に年月を記載したものは、その時点での現況としています。

年中 平成31年1月1日～令和元年12月31日

年度 平成31年4月1日～令和2年 3月31日

令和2年7月

都城市消防局

都城市消防局の消防士の仕事、消防車
など、みんなでみてくいやん！



【一目統計】

【令和2年4月1日現在】

自然環境 人口世帯



管内面積

都城市	653.36km ²
三股町(委託)	110.01km ²
管内合計	763.37km ²



気象

年平均気温	17.5℃
年平均湿度	78%
年間降水量	3,021mm

令和元年中



管内人口

都城市	159,925人
三股町	25,445人
管内合計	185,370人

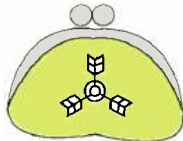


管内世帯数

都城市	70,977世帯
三股町	10,398世帯
管内合計	81,375世帯

(資料: 宮崎県の推計人口)

消防予算 構成人事



消防予算

20億8605万7千円



署所

消防本部	1本部
署	2署
分署	2分署



職員数

消防吏員	182人
その他の職員	5人
(定数)	187人



団員数

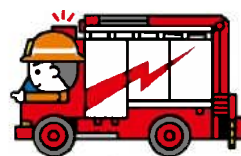
定数	1,671人
実数	1,537人

機 械 設 備



消防車等

水槽付ポンプ自動車	5台
小型ポンプ付水槽車	2台



特殊車両等

はしご車	1台
救助工作車	2台
化学車	1台
その他車両	19台



救急車等

高規格(4WD)	7台
----------	----



消防水利

消火栓	3,849基
防火水槽	531基

※消火栓は、国の基準の100mm口径以外に75mm口径の含む数値を集計

火 災 救 助



火災

発生件数	67件
死者	3人
負傷者	5人
損害額	1億606万5千円



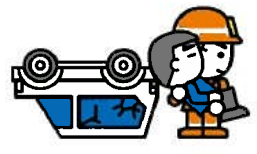
出火原因

たき火	21件
こんろ (うち天ぷら鍋2件)	4件
ストーブ	4件 外



救急

出場件数	8,346件
(1日平均)	23件
搬送人員	7,620人



救助

救助出動	85件
警戒出動	405件

予 防



防火対象物数

6,438件



危険物施設数

貯蔵所	218件
取扱所	247件



防火対象物定期 点検報告制度

特例認定事業所	9件
定期点検報告事業所	181件



幼年消防クラブ

保育所(園)	44団体
人数(実数)	3,529人

(令和2年5月1日時点)

目 次

第1章 概況

1 都城市の概況	
(1) 地勢及び消防局の役割	1
(2) 市町別推計人口・世帯数	1
(3) 都城市概略図及び管轄エリア	2
2 消防の沿革	3~8
3 歴代消防局長	9
4 歴代消防局次長	10
5 消防相互応援協定状況	10

第2章 総務

1 消防の概要	
(1) 消防局の組織・機構	11
(2) 消防局・消防署の所在地、庁舎規模	12~13
(3) 事務分掌	14~16
2 人事・教養	
(1) 職員の配置	17
(2) 階級別勤続年数状況	17
(3) 職員の年齢構成	18
(4) 職員の教養実施状況	19
(5) 都城市一般会計予算(消防費)	20~21



第3章 消防機械・水利

1 消防車両配置状況	22
2 消防車両	22~23
3 救助用資器材保有状況	24~28
4 消防水利の状況	29
5 消防水利(公設)の推移	30



第4章 通信指令

1 通信指令システム	31
2 災害通報	
(1) 月別119受信状況	32
(2) 火災・救急・救助通報10年間の推移（年中）	32

第5章 予防



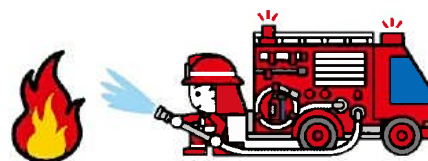
1 消防同意	
(1) 市町別消防同意事務処理状況	33
(2) 消防同意の推移	33
2 防火対象物、予防査察、消防用設備等設置検査 及び点検結果報告等の実施状況	34
3 防火管理者選任、消火避難訓練実施状況	35
4 防火対象物定期点検報告関係	35
5 幼年消防クラブ結成状況	36～37
6 火災予防条例に基づく届出の受付状況	38

第6章 危険物



1 市町別危険物製造所等施設数	39
2 製造所等の数量別・類別貯蔵取扱状況	40

第7章 火災統計



1 火災発生状況	
(1) 市町別火災発生状況	41
(2) 月別火災発生状況	42
(3) 火災発生件数の推移	42
2 10年間の原因別火災発生件数	43
3 過去の主な火災	44～49

第8章 救急救助統計



1 救急業務の状況	
(1) 市町別出場件数	50
(2) 市町別搬送人員	50
(3) 月別救急出場件数・搬送人員	51
(4) 現場到着所要時間別出場件数	52
(5) 傷病程度別・年齢別搬送人員	52
(6) 救急出動件数の推移	53
(7) 救急搬送人員の推移	54
(8) 時間帯別出場件数	55
(9) 出場署所別発生件数	55
(10) 救急講習会開催状況	56

2 救助活動の状況



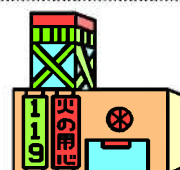
(1) 事故種別出動件数、活動件数及び救助人員	56
(2) 事故種別発生場所別救助人員	56
(3) 救助出動件数の推移	57

第9章 消防団



1 組織	58
2 人員・機材	
(1) 都城市消防団	59~61
(2) 三股町消防団	62
3 市町別団員の報酬と費用弁償	63
4 在職年数別消防団員数	63
5 年齢別消防団員数	64
6 出動状況	64

* 資料 *



全国統一防火標語一覧	65
危険物安全週間推進標語一覧	66

第1章 概況



総合訓練



1 都城市の概況

(1) 地勢及び消防局の役割

都城市は、宮崎県の南西部に広がる都城盆地に位置し、東～北部は宮崎市、日南市、北諸県郡(三股町)、西諸県郡(高原町)に、南～西部は鹿児島県(志布志市、曾於市、霧島市)に隣接しています。東に鱈塚山系、北西に霧島連山を仰ぎ、三方を山に囲まれて、広大な盆地を形成し、南は大きく開け、志布志湾に達しています。都城市の総面積は、653.36km²と宮崎県総面積の8.5%を占め、盆地中央を県内最大の河川である大淀川が南から北へ貫流し、その流域には南九州有数の農業地帯が広がっています。

気候は盆地特有の内陸性気候となっています。夏冬や昼夜の温度差が著しく、四季を通じて風が弱く霧が多く発生します。夏は雷が多く、冬の積雪はほとんどありませんが夜間の冷え込みが厳しく霜が多くなります。梅雨期・台風期には、風水害がたびたび発生します。

歴史的には、都城盆地は「島津発祥の地」といわれています。これは鎌倉初期に島津荘の役人となった惟宗(これむね)忠久が荘園名をとって「島津」と名乗ったことに由来します。

また、明治4年には1年余という短い期間でしたが、鹿児島県大隅半島と宮崎県南部地域を県域とする「都城県」が設置されました。

交通は南九州の要衝として、宮崎自動車道、高規格道路や縦横に延びる国道、主要地方道、JR日豊線・吉都線のほか、40km圏内に宮崎・鹿児島両空港、重要港湾である志布志港が点在し、拠点都市として陸・海・空の交通条件が整った状況です。

そのため、農業を基幹産業としながらも商工業等の発展がみられ、地場資源活用型の多角的な産業構造が形成されて、周辺の市町村とともに25万人経済圏の中心都市となっています。

平成18年1月に旧都城市と周辺4町(山之口町、高城町、山田町、高崎町)が合併して誕生した新都城市は、「市民の願いがかなう 南九州のリーディングシティ」、「笑顔あふれるまち＝スマイルシティ都城」を都市目標像として掲げ発展を続けています。

都城盆地の消防・防災の拠点としての都城市消防局は、都城市及び三股町の総面積763.38km²を管轄エリアとし、管内に南消防署、北消防署、鷹尾分署、高崎分署を配置し、都城盆地159,925人(令和2年4月1日現在)の住民の生活を守るために、消防・防災体制の確立を図っております。

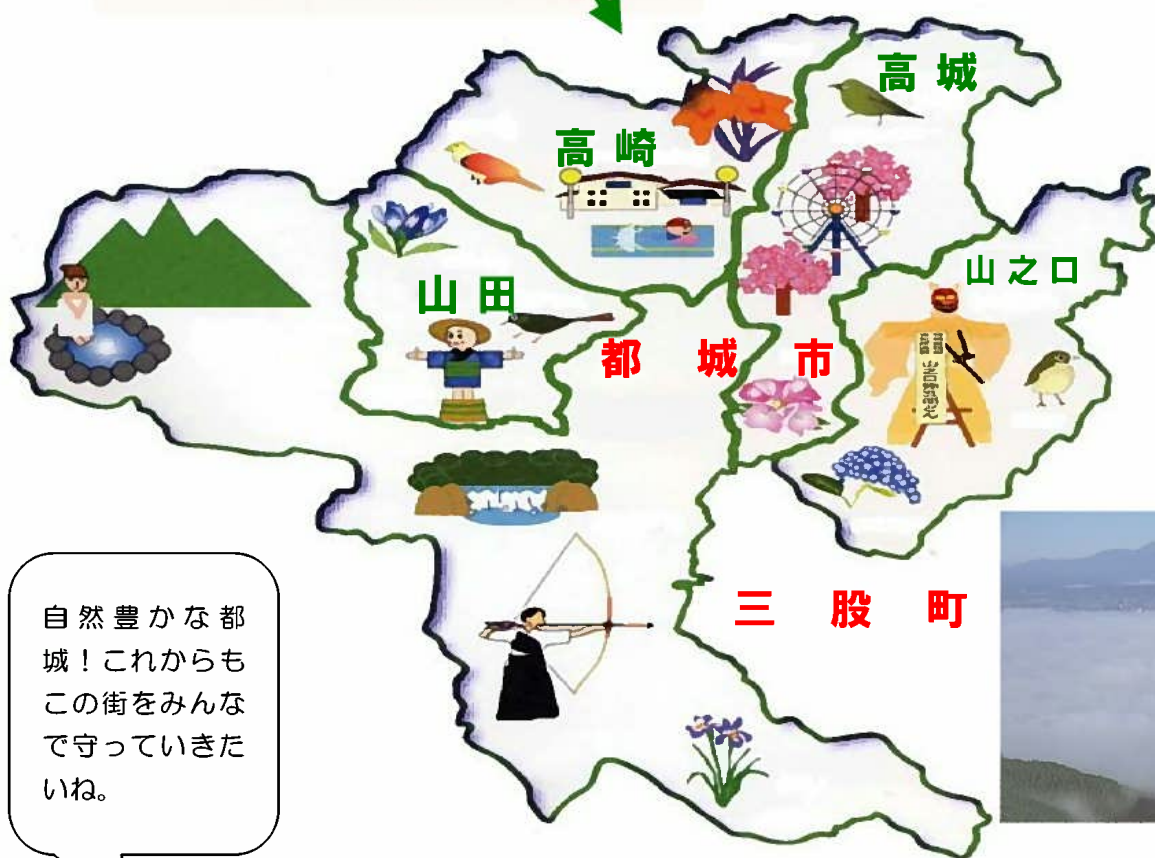
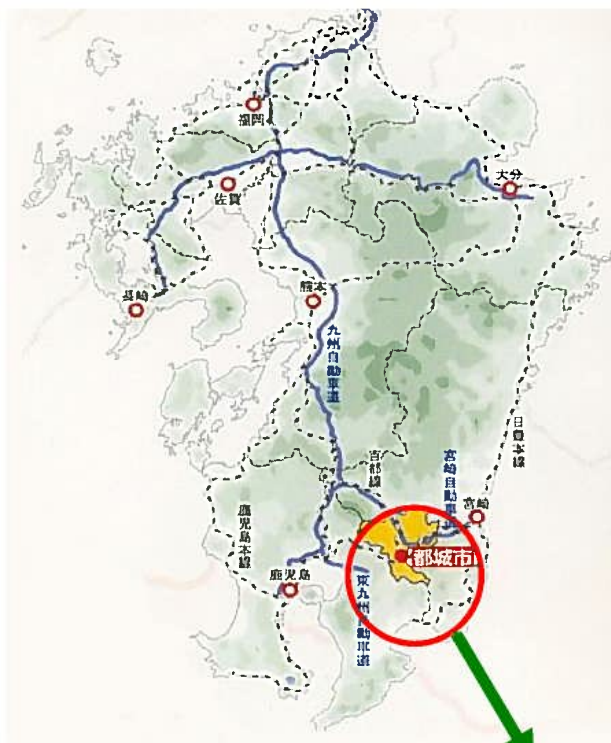
(2) 市町別推計人口・世帯数

(令和2年4月1日現在)

市町名	推計人口	世帯数
都 城 市	159,925	70,977
三 股 町	25,445	10,398
管 内 計	185,370	81,375
宮 崎 県 計	1,065,444	470,231

(資料:宮崎県の推計人口)

(3) 都城市概略図及び管轄エリア



自然豊かな都城！これからもこの街をみんなで守っていきたいね。



都城市のシンボル「霧島」と雲海

2 消防の沿革

組合消防前の沿革

- 昭 22. 12 消防組織法制定公布
- 昭 23. 8 消防組織法施行による自治体消防発足、都城市中町2698番地に庁舎を新築、都城市消防本部と都城市消防署を開設。消防力は、消防ポンプ自動車2台、職員数18名、管轄
- 昭 25. 12 職員27名増員、総数45名の消防体制確立
- 昭 32. 3 志和池村(27.98km²)を合併、管轄面積100.46km²
- 昭 35. 10 都城市姫城町11街区4号に庁舎(RC、2F、674.10m²)を新築、本部、署移転。消防力(消防ポンプ自動車4台、水そう車1台、増員5名、総数50名)
- 昭 35. 12 都城市北原町1624番地2に北原分署開設。消防ポンプ自動車1台、配置職員4名
- 昭 40. 4 庄内(130.89km²)を合併、管轄面積231.35km²
- 昭 41. 10 救急業務開始、救急自動車配置
- 昭 42. 3 中郷村(75.35km²)を合併、管轄面積306.70km²
- 昭 42. 3 屈折はしご(15m)付消防ポンプ自動車配置
- 昭 44. 8 消防本部機構を、庶務、警防、予防の3課制に改組
- 昭 45. 12 隣接する鹿児島県末吉町と救急業務応援覚書締結

消防の組織が
できる前は、
警察の仕事の
ひとつだった
んだ！



組合消防の沿革

- 昭 46. 4 都城北諸県広域市町村圏事務組合に加入、広域組合消防発足、消防機関名を、都城地区消防本部、都城地区消防署に改称、消防職員数72名、管轄面積762.77km²
- 昭 47. 1 消防本部、署を増改築、職員定数条例改正、消防職員135名
- 昭 47. 4 消防署を1署から2署に増設、北原分署を廃署。旧消防署の名称を南消防署とし、指揮車1台、屈折はしご付消防ポンプ自動車1台、水そう付消防ポンプ自動車2台、消防ポンプ自動車1台、水そう車1台、救急自動車2台、職員50名を配置
- 昭 47. 4 都城市太郎坊町1840番地に北消防署(RC、3F、1,087.76m²)を新設、指揮車1台、水そう付消防ポンプ自動車1台、救急自動車1台、職員26名を配置
- 昭 47. 4 隣接する鹿児島県財部町と救急業務応援覚書締結
- 昭 47. 10 北諸県郡高崎町大字大牟田字新田1247番98に高崎分署(SR、1F、159.0m²)を開設、水そう付消防ポンプ自動車1台、職員5名を配置
- 昭 47. 12 消防本部警防課に通信指令室を新設、通信指令業務を開始
- 昭 48. 1 定数条例内増員、職員配置数は、消防本部24名、南消防署49名、北消防署38名(高崎分署含む)、計111名
- 昭 49. 1 救助隊発足、20名編成
- 昭 49. 3 高所火災人命救助対策に、管内のクレーン車所有3業者と救援協定締結、南消防署に専用ゴンドラを配置
- 昭 49. 7 南消防署 35mはしご付消防ポンプ自動車配置
- 昭 50. 9 南消防署 化学消防ポンプ自動車配置
- 昭 51. 7 北消防署 救助訓練設備建設
- 昭 52. 8 北消防署 小型動力ポンプ付水そう車(5,000ℓ積)配置
- 昭 52. 10 北消防署 救助工作車配置
- 昭 52. 12 高崎分署 救急自動車(損害保険協会寄贈、2B型)配置
- 昭 53. 1 定数条例内増員、職員配置数は、消防本部28名、南消防署55名、北消防署39名(高崎分署含む)、計122名
- 昭 54. 3 鹿児島県末吉町、財部町との救急業務応援覚書廃止
- 昭 54. 10 南消防署 救急自動車(日本消防協会寄贈、2B型)増車
- 昭 54. 11 南消防署 消防ポンプ自動車(10号車)更新
- 昭 54. 11 北消防署 水そう付消防ポンプ自動車(2号車)更新
- 昭 54. 12 南・北消防署 指揮車更新
- 昭 54. 12 消防本部 予防査察車更新

- 昭 55 . 12 定数条例内増員、職員配置数は、消防本部37名、南消防署53名、北消防署45名(高崎分署含む)、計135名
- 昭 56 . 2 北消防署 救急自動車(宮崎県農業協同組合寄贈、2B型)増車
- 昭 56 . 3 九州縦貫自動車道宮崎線供用開始。高速救急業務開始
- 昭 56 . 3 新消防庁舎敷地用公有財産購入。敷地面積8,664㎡
- 昭 56 . 9 新庁舎建設に着工、鉄骨鉄筋コンクリート造、3階建、一部訓練塔6階建、延面積2,894.203㎡、総事業費525,864,000円
- 昭 56 . 11 南消防署 小型動力ポンプ付水そう車(5,000ℓ積)更新
- 昭 56 . 12 南消防署 救急自動車(3B型)更新(損害保険協会寄贈)
- 昭 57 . 4 北消防署 救急自動車(2B型)更新(宮崎県農協共済組合寄贈)
- 昭 57 . 4 高崎分署 救急自動車(2B型)更新(宮崎県農協共済組合寄贈)
- 昭 57 . 9 新庁舎落成、消防本部、南消防署を姫城庁舎より都城市菖蒲原町19号7番地に移転、運用開始
- 昭 57 . 12 高崎分署 水そう付消防ポンプ自動車更新
- 昭 58 . 6 高崎分署増築(延面積188.433㎡)
- 昭 58 . 6 南消防署 訓練C塔建設
- 昭 59 . 3 救急波無線を増設
- 昭 60 . 2 通信指令室に地図検索装置導入
- 昭 60 . 3 南消防署 屈折はしご付消防ポンプ自動車(20m級、3折)更新
- 昭 60 . 3 パーソナルコンピューター導入(富士通、9450-II)
- 昭 60 . 12 南消防署 水そう付消防ポンプ自動車更新
- 昭 60 . 12 北消防署 小型動力ポンプ付水そう車更新
- 昭 61 . 2 消防本部 ミニ消防ポンプ自動車(ディズニー号)製作、幼少年指導用に配置
- 昭 61 . 4 南消防署 救急自動車(2B型)更新(宮崎県共済農業協同組合連合会寄贈)
- 昭 61 . 7 職員定数条例改正、消防職員定数147名
- 昭 61 . 12 南消防署 化学消防ポンプ自動車更新
- 昭 62 . 2 鷹尾分署敷地購入(面積956㎡、都城市鷹尾3丁目13街区4号)
- 昭 62 . 7 鷹尾分署建設に着工、鉄筋コンクリート造、1階、延面積325.16㎡、総事業費64,330,000円
- 昭 62 . 10 幼年消防クラブ結成
- 昭 63 . 4 南消防署鷹尾分署を開設、水そう付消防ポンプ自動車1台、救急自動車1台、職員12名配置
- 昭 63 . 7 消防本部 連絡車を更新
- 昭 63 . 7 高所火災人命救助対策として、管内クレーン業者と応援協定締結(7社)
- 平 元 . 3 消防本部 指令車更新
- 平 元 . 6 消防本部 予防車更新
- 平 元 . 7 第1回屋内消火栓操法大会を開始
- 平 元 . 12 消防本部組織一部改正
- 平 2 . 3 災害弱者緊急通報システムを通信指令室に導入
- 平 2 . 7 第2回屋内消火栓操法大会実施
- 平 2 . 9 消防本部 防火広報車配置(財団法人日本防火協会寄贈)
- 平 2 . 12 南消防署 救助工作車更新
- 平 3 . 1 高崎分署 救急自動車配置(山之内製薬寄贈)
- 平 3 . 5 消防本部 軽連絡車配置
- 平 3 . 7 第3回屋内消火栓操法大会実施
- 平 3 . 10 南・北消防署 指揮車更新
- 平 3 . 12 救急隊員を専従化(南消防署10名、北消防署10名)
- 平 3 . 12 南・北消防署に日勤者を配置

都城地区幼年消防クラブ結成32年!



- 平 4 . 3 北消防署 水そう付消防ポンプ自動車更新
- 平 4 . 3 屋内訓練場落成、鉄筋コンクリート造、2階建、1階604.50㎡、2階650.712㎡、延面積1,255.212㎡(1階筋カトレーニング室168.0㎡、2階アリーナ498.312㎡)
- 平 4 . 7 第4回屋内消火栓操法大会実施
- 平 5 . 3 通信指令台更新、指令室配置換え
- 平 5 . 7 消防本部 連絡車更新
- 平 5 . 7 第5回屋内消火栓操法大会実施
- 平 5 . 8 北消防署 救急自動車(2B型)更新
- 平 6 . 6 南消防署 救急自動車更新(都城農業協同組合寄贈)
- 平 6 . 7 第6回屋内消火栓操法大会実施
- 平 6 . 12 職員定数条例改正、消防職員定数158名
- 平 7 . 1 南消防署 35m級はしご付消防ポンプ自動車更新
- 平 7 . 1 阪神・淡路大震災発生
- 平 7 . 2 南消防署 救急自動車更新(高規格救急自動車)
- 平 7 . 4 鷹尾分署 救急自動車更新(宮崎県共済農業協同組合連合会寄贈)
- 平 7 . 7 第7回屋内消火栓操法大会実施
- 平 7 . 10 職員定数条例改正、消防職員定数167名
- 平 8 . 1 北消防署 救急自動車更新(高規格救急自動車)
- 平 8 . 1 南消防署 小型動力ポンプ付水そう車(5,000ℓ積)更新
- 平 8 . 7 消防本部 設備指導車更新(旧予防連絡車)
- 平 8 . 7 第8回屋内消火栓操法大会実施
- 平 8 . 11 幼年消防クラブ結成10周年記念大会を実施
- 平 8 . 12 高崎分署仮眠室の個室化に伴う増改築、延面積236.7㎡
- 平 9 . 1 消防本部 災害対応多目的車配置(マイクロバス～トレーラー付)
- 平 9 . 12 高崎分署 水槽付消防ポンプ自動車更新
- 平 9 . 12 南消防署 消防ポンプ自動車更新(山林火災用～電動式ホースレイヤー付)
- 平 9 . 12 南消防署の仮眠室を個室化
- 平 10 . 4 無線中継局(石山局)運用開始
- 平 10 . 4 携帯電話からの119番受信(分散受信方式)運用開始
- 平 10 . 4 市町村波(150.45MHZ)増波
- 平 10 . 9 第10回屋内消火栓操法大会実施
- 平 10 . 12 南消防署 救急自動車更新(高規格救急自動車)※緊急消防援助隊登録車両
- 平 11 . 4 無線中継局(鳶ヶ岡局)運用開始
- 平 11 . 4 全国波基地局運用開始
- 平 12 . 1 鷹尾分署 救急自動車更新(高規格救急自動車)
- 平 12 . 1 北消防署 救助工作車配置
- 平 12 . 4 署の組織を中隊制に変更
- 平 12 . 8 消防本部 警防車更新
- 平 12 . 9 第12回屋内消火栓操法大会実施
- 平 12 . 11 南消防署 水槽付ポンプ自動車更新(インパルス銃積載)
- 平 12 . 11 高崎分署 救急自動車更新(高規格救急自動車)
- 平 13 . 1 北消防署庁舎増改築(仮眠室を個室化、車庫を新設、訓練塔を新設)
- 平 13 . 3 職員定数条例改正、消防職員定数179名
- 平 13 . 7 北消防署清掃工場増改築合同セレモニー
- 平 13 . 9 消防本部 指令車更新



- 平 13. 9 第13回屋内消火栓操法大会実施
- 平 13. 11 北消防署 救急自動車更新(高規格救急自動車)
- 平 13. 11 広域30周年事業「都城圏域 広域行政・情報化」講演会(三股町立文化会館)
- 平 13. 11 南消防署 化学消防ポンプ自動車更新
- 平 14. 5 消防本部 防火広報車更新
- 平 14. 6 消防本部 予防車更新
- 平 14. 9 第14回屋内消火栓操法大会実施
- 平 14. 11 南消防署 救急自動車更新(高規格救急自動車)
- 平 15. 2 鷹尾分署 水槽付ポンプ自動車更新
- 平 15. 7 南・北消防署 指揮車更新
- 平 15. 9 第15回屋内消火栓操法大会実施
- 平 16. 5 南・北消防署 査察車配置
- 平 16. 9 第16回屋内消火栓操法大会実施
- 平 16. 10 宮崎県防災救急航空隊発足(防災救急ヘリ隊員として1名派遣)
- 平 16. 11 南消防署 救急自動車更新(高規格救急自動車)
- 平 17. 2 南消防署 救助工作車更新(Ⅲ型)
- 平 17. 2 宮崎県防災救急航空隊就航開始
- 平 17. 6 消防本部 警防連絡車更新
- 平 17. 9 第17回屋内消火栓操法大会実施



都城市消防局の沿革

- 平 18. 1 都城市、北諸県郡山之口町、高城町、山田町及び高崎町の1市4町の合併により新都城
 城市が誕生。それに伴い、都城北諸県広域市町村圏事務組合が解散。
 広域組合消防本部を都城市消防局に改称し、通信指令室を指令課に改編。
- 平 18. 1 北諸県郡三股町の消防事務を受託
- 平 18. 1 消防局 支援車Ⅱ型配置
- 平 18. 2 北消防署 水槽付ポンプ自動車更新
- 平 18. 2 高機能消防指令センター(Ⅱ型)更新
- 平 18. 7 患者等搬送事業者2社認定
- 平 18. 9 eメール119番運用開始
- 平 19. 2 高崎分署 救急自動車更新(高規格救急自動車)
- 平 19. 3 南消防署 車庫新築
- 平 19. 4 指令課3部制勤務体制(試行)開始
- 平 19. 12 鷹尾分署 救急自動車更新(高規格救急自動車)
- 平 20. 7 消防局 設備指導車更新
- 平 20. 11 指令課3部制勤務体制開始
- 平 20. 11 消防局 救急普及啓発広報車受納(救急振興財団寄贈)
- 平 20. 12 ホームページ開設
- 平 20. 12 南消防署 屈折はしご付消防ポンプ自動車(地上高25m)更新
- 平 21. 10 北消防署 救急自動車更新(高規格救急自動車)
- 平 21. 12 患者等搬送事業者1社認定
- 平 22. 5 位置情報通知システム(統合型)導入
- 平 22. 10 南消防署 救急自動車更新(高規格救急自動車)

- 平 23. 2 南消防署 小型ポンプ付水槽車更新
- 平 23. 3 東北地方太平洋沖地震(東日本大震災) 緊急消防援助隊派遣
派遣人員10名(責任者1名 救助部隊5名 支援部隊4名)
派遣車両 3台(救助工作車 支援車 指令車)
- 平 23. 4 署3部制勤務体制(試行)開始
- 平 23. 6 消防局 軽連絡車 1台更新 1台購入
- 平 23. 10 北消防署 救急自動車更新(高規格救急自動車)※緊急消防援助隊登録車両
- 平 24. 1 職員定数条例改正、消防職員定数182名
- 平 24. 3 患者等搬送事業者1社認定
- 平 24. 4 宮崎県ドクターヘリ運航開始
- 平 24. 10 高崎分署 水槽付ポンプ自動車更新(CAFS)付
- 平 24. 11 南消防署 救急自動車更新(高規格救急自動車)※緊急消防援助隊登録車両
- 平 25. 3 消防局 人員輸送車(消防庁所有の緊急消防援助隊の活動に係る無償使用車両)
- 平 25. 3 南消防署 高規格救急自動車受納(JA都城寄贈)
- 平 25. 4 応急手当講習に救命入門コースを新設
- 平 25. 4 署3部制勤務体制開始
- 平 25. 4 警防課を警防救急課に課名変更
- 平 25. 6 高崎分署敷地購入(面積1,350㎡、都城市高崎町大牟田1,154番地21)
- 平 25. 12 南消防署 水槽付ポンプ自動車更新(CAFS)付
- 平 25. 12 鷹尾分署 水槽付ポンプ自動車更新(CAFS)付
- 平 26. 1 消防局 指令車更新
- 平 26. 3 新高崎分署完成、移転、運用開始(鉄筋コンクリート造、平屋建て、延面積 408㎡
高崎分署移転事業総事業費 142,607,000円)
- 平 26. 3 高崎分署の受持区域を変更(都城市消防局災害出動基準を定める規程)
- 平 26. 6 消防局 予防車更新
- 平 27. 1 高崎分署 救急自動車更新(高規格救急自動車)
- 平 27. 2 北消防署 救助工作車更新(超高压噴霧消火装置付)
- 平 27. 2 北消防署 水槽付ポンプ自動車更新(CAFS付)
- 平 27. 2 高機能消防指令センター(Ⅱ型)更新
- 平 27. 2 消防・救急デジタル無線へ移行
- 平 27. 6 新北消防署敷地購入(面積11,591㎡、都城市高木町6737番地2 外10筆)
南消防署 指揮車更新
- 平 27. 10 鷹尾分署 救急車更新(高規格救急自動車)
北消防署 指揮車更新
- 平 27. 11 南消防署 高規格救急自動車受納(平和リース寄贈)
- 平 28. 4 平成28年熊本地震 緊急消防援助隊派遣
派遣人員65名(指揮部隊11名 救助部隊25名 救急部隊15名 後方支援部隊14名)
派遣車両 5台(警防車 救助工作車 救急車 支援車 指令車)
- 平 28. 6 第1回3年目職員教育研修(9名)実施
- 平 28. 7 消防士体験インターンシップ実施開始(女性11名・男性28名参加)
- 平 28. 12 南消防署 高規格救急自動車受納(平和リース寄贈)
- 平 29. 2 第1回1年目職員教育研修(6名)実施
- 平 29. 3 北消防署 小型ポンプ付水槽車更新



- 平 29 . 7 平成29年九州北部豪雨災害 緊急消防援助隊派遣(大分)
派遣人員32名(指揮部隊8名 救助部隊10名 救急部隊6名 後方支援部隊8名)
派遣車両 7台(人員輸送車 警防車 救助工作車 救急車 支援車 指令車2台)
- 平 29 . 7 患者等搬送事業者3社認定(合計4社)
- 平 29 . 7 第2回消防士体験インターンシップ実施(女性5名・男性36名参加)
- 平 29 . 8 全国消防救助技術大会入賞(ほふく救出の部 3名)
- 平 29 . 9 第2回3年目職員教育研修(6名)実施
- 平 29 . 11 新北消防署仮運用開始
- 平 29 . 12 新北消防署完成、移転、正式運用開始 1)敷地面積11,890.00㎡ 2)建築面積1,369.12㎡ 3)延床面積 2,118.07㎡(庁舎1,829.45㎡ 訓練塔288.62㎡)
4)屋外訓練場約4,000.00㎡ 5)規模 庁舎棟:地上2階 屋内訓練場:地上3階 訓練塔:地上3階 6)構造 鉄筋コンクリート造 7)建物用途 消防署・消防用訓練施設
※自家給油設備(ガソリン15,000ℓ 軽油15,000ℓ)を完備
北消防署移転事業総事業費 1,057,945,000円
- 平 29 . 12 新北消防署落成式
- 平 29 . 12 北消防署 高規格救急自動車受納(平和リース寄贈)
- 平 30 . 2 第2回1年目職員教育研修(6名)実施
- 平 30 . 4 住宅用火災警報器設置推進事業開始
- 平 30 . 8 第1回女性限定消防士体験インターンシップ実施 (女性10名参加)
- 平 30 . 9 第3回3年目職員教育研修(6名)実施
- 平 30 . 10 宮崎県多言語コールセンター(15言語対応)の登録開始
- 平 30 . 11 南消防署 高規格救急自動車受納(平和リース寄贈)
- 令 元 . 8 第2回女性限定消防士体験インターンシップ実施 (女性9名参加)
- 令 元 . 9 3年目職員教育研修(6名)実施
- 令 2 . 2 1年目職員教育研修(5名)実施
- 令 2 . 2 南消防署 高規格救急自動車受納(平和リース寄贈)
- 令 2 . 3 北消防署 資機材搬送車配備



3 歴代消防局長

(令和2年4月1日現在)

歴代	氏名	就任年月日	在任期間	備考	
都城市消防本部	初代	谷山金三郎	S23. 3. 27	8ヶ月	助役兼任
	2代	瀧内正	S23. 10. 5	8ヶ月	庶務課長兼任
	3代	久田品三	S24. 5. 12	10ヶ月	助役兼任
	4代	湊義治	S25. 2. 5	3ヶ月	市魚菜市場長兼任
	5代	鎌田数雄	S25. 5. 1	6ヶ月	総務課長兼任
	6代	柳田盛彦	S25. 10. 30	1年2ヶ月	専任
	7代	清速	S26. 12. 29	9年5ヶ月	〃
	8代	浜田清士	S36. 5. 1	7年8ヶ月	〃
	9代	上森哲男	S43. 12. 1	2年4ヶ月	〃
都城地区消防本部	初代	上森哲男	S46. 4. 1	2年	
	2代	谷口五郎	S48. 4. 1	5年5ヶ月	
	3代	吉牟礼鉄矢	S53. 8. 1	2年10ヶ月	
	4代	池脇兼雄	S56. 6. 1	2年11ヶ月	
	5代	永野実	S59. 5. 1	3年11ヶ月	
	6代	鬼束益本	S63. 4. 1	2年	
	7代	田部井隆夫	H 2. 4. 1	3年	
	8代	竹之下和生	H 5. 4. 1	1年	
	9代	益田義美	H 6. 4. 1	3年	
	10代	岡留正美	H 9. 4. 1	3年	
	11代	奥田賢一郎	H12. 4. 1	1年	
	12代	瀬尾泰仁	H13. 4. 1	3年	
	13代	堀之内廣海	H16. 4. 1	9ヶ月	
	14代	明利敏博	H17. 1. 18	11ヶ月	
都城市消防局					
初代	明利敏博	H18. 1. 1	4年3ヶ月		
2代	浦田兼義	H22. 4. 1	1年		
3代	櫻田公一	H23. 4. 1	2年		
4代	永井和芳	H25. 4. 1	1年		
5代	岸良克哉	H26. 4. 1	4年		
6代	永井幸太郎	H30. 4. 1	1年		
7代	坂本鈴朗	H31. 4. 1	現在に至る		



4 歴代消防局次長

組合消防発足以降を掲載（令和2年4月1日現在）

歴代	氏名	就任年月日	在任期間	
都城地区消防本部	初代	野辺盛重	S46. 4. 2	2年
	2代	福田行雄	S48. 4. 2	7年6ヶ月
	3代	南崎虎吉	S55. 11. 1	3年3ヶ月
	4代	谷山一夫	S60. 4. 1	3年
	5代	木幡勉	S63. 4. 1	4年
	6代	岩松和弘	H 5. 4. 1	1年
	7代	高野秀男	H 6. 4. 1	2年
	8代	奥田賢一郎	H 8. 4. 1	4年
	9代	瀬尾泰仁	H12. 4. 1	1年
	10代	去川孝一	H13. 4. 1	2年
	11代	堀之内廣海	H15. 4. 1	1年
	12代	明利敏博	H16. 4. 1	9ヶ月
	13代	吉川数範	H17. 2. 1	11ヶ月
都城市消防局				
初代	吉川数範	H18. 1. 1	4年3ヶ月	
2代	尾園伸一	H22. 4. 1	2年	
3代	巢立伸幸	H26. 4. 1	1年	
4代	永田悦郎	H27. 4. 1	2年	
5代	永井幸太郎	H29. 4. 1	1年	
6代	坂本鈴朗	H30. 4. 1	1年	
7代	佐藤徹朗	H31. 4. 1	1年	
8代	宮元修	R 2. 4. 1	現在に至る	



5 消防相互応援協定状況

（令和2年4月1日現在）

協定先	協定の内容	締結年月日	締結方法
都城警察署	警察と消防の相互応援協力に関する協定書	S31. 12. 28	文書
宮崎市、鹿児島市 伊佐湧水消防組合 西諸広域行政事務組合 始良市、霧島市	九州縦貫自動車道における消防相互応援協定	S56. 9. 17	文書
宮崎県下市町村及び 組合消防	相互応援協定(火災、その他の災害)	H7. 6. 19	文書
霧島市	消防及び救急業務相互応援協定	H18. 1. 1	文書
大隅曾於地区消防組合	消防相互応援協定	H22. 4. 20	文書

第2章 総務

宮崎県消防学校初任科入校式



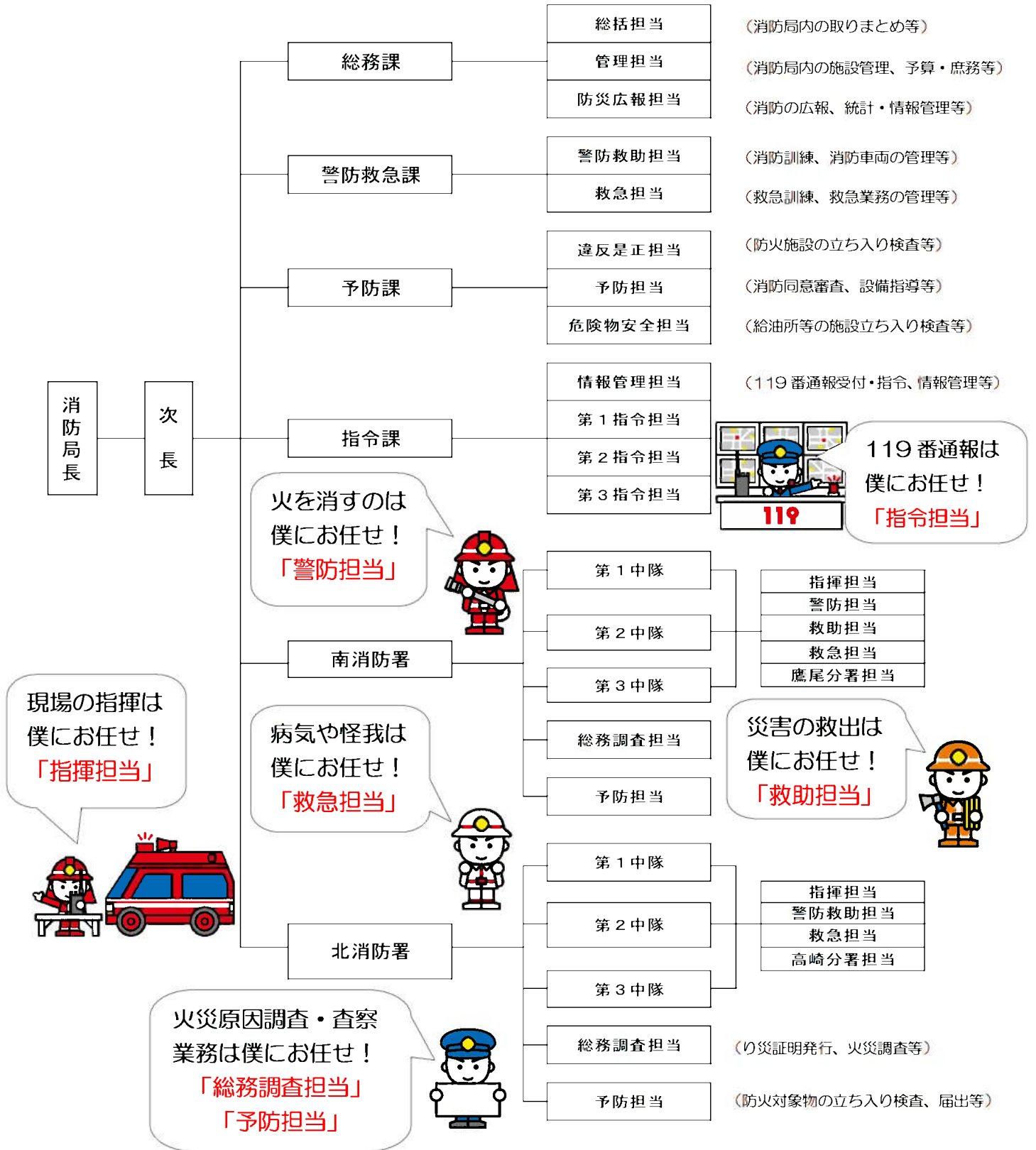
宮崎県内の新人消防士が6ヶ月間入校し、消防士として必要な知識・技術・体力などを身につけるんだ！



1 消防の概要

(1) 消防局の組織・機構

(令和2年4月1日現在)



消防局・南消防署

〒885-0034 都城市菖蒲原町19号7番地

消防局本部 (2F-3F)

(総務課) TEL 0986-22-8882 soumu@119syoubou.miyakonojo.miyazaki.jp

(警防救急課) TEL 0986-22-8883 keibou@119syoubou.miyakonojo.miyazaki.jp

Fax 0986-24-7345 (総務課、警防救急課兼用)

(予防課) TEL 0986-22-8884 yobou@119syoubou.miyakonojo.miyazaki.jp

Fax 0986-22-8779

(指令課) TEL 0986-23-2125 tuusin@119syoubou.miyakonojo.miyazaki.jp

Fax 0986-24-0119

見学もできるよ!

※災害出動時は対応できない場合があります。

南消防署 (1F)

TEL 0986-26-1104

Fax 0986-26-1142

E-mail: minami@119syoubou.miyakonojo.miyazaki.jp



※災害出動時は対応できない場合があります。

敷地面積	8,708.20 m ²
建物面積	3,054.24 m ²
1階 (南消防署)	1,236.89 m ²
2階 (庁舎・訓練棟)	658.55 m ²
(総務課、警防救急課、予防課)	
3階 (指令課・訓練棟)	656.50 m ²
4階~6階 (訓練棟)	136.92 m ²
車庫棟	360.88 m ²
付属棟	4.50 m ²



屋内訓練場

建物面積 1,255.212 m²

1階 (車庫・トレーニング室) 604.50 m²

2階 (アリーナ) 650.712 m²



鷹尾分署

〒885-0081 都城市鷹尾 3 丁目 13 街区 4 号

TEL0986-23-1161

Fax23-2030

E-mail:takao@119syoubou.miyakonojo.miyazaki.jp

敷地面積 952.00 m²

建物面積 325.16 m²



北消防署

〒885-0003 都城市高木町 6739 番地 1

TEL0986-38-1671

Fax 38-5033

E-mail:kita@119syoubou.miyakonojo.miyazaki.jp

敷地面積 11,890.00 m²

庁舎 1,829.45 m²

訓練棟 288.62 m²

屋外訓練場 約 4,000.00 m²



高崎分署

〒889-4505 都城市高崎町大牟田 1154 番地 21

TEL0986-62-2120

Fax62-2130

E-mail:takazaki@119syoubou.miyakonojo.miyazaki.jp

敷地面積 1,350 m²

建物面積 408 m²

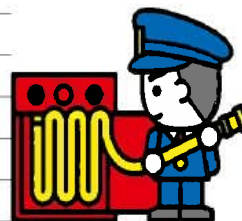



(3) 事務分掌

所属	内 容
総 務 課	1 局内の諸計画の総合調整に関する事。
	2 局所管業務の執行方針及び総括に関する事。
	3 局所管業務の進行管理に関する事。
	4 局内の予算、決算及び経理の総括に関する事。
	5 局内の調整及び管理に関する事。
	6 局長が主宰する会議に関する事。
	7 他の執行機関との連絡調整に関する事。
	8 公印の管理に関する事。
	9 郵券の受払い及び保管に関する事。
	10 職員の任免、分限、服務及び懲戒に関する事。
	11 職員の任用試験及び選考に関する事。
	12 職員の研修の総括に関する事。
	13 職員の旅行命令の総括に関する事。
	14 職員の人事評価及び表彰に関する事。
	15 職員の勤務時間その他の勤務条件に関する事。
	16 行政視察に関する事。
	17 職員の支給品及び貸与品に関する事。
	18 消防用財産の取得、管理及び処分に関する事。
	19 消防職員委員会に関する事。
	20 職員の事故等の処理及び公務災害に関する事。
	21 職員の安全及び衛生管理に関する事。
	22 職員の教養文化の向上及び体力の維持に関する事。
	23 職員の給与等の支給に関する事。
	24 退職管理に関する事
	25 消防協会に関する事。
	26 行政資料の収集に関する事。
	27 火災、救助その他消防に係る各種統計調査に関する事。
	28 消防広報に関する事。
	29 幼年少年防火委員会に関する事。
	30 ホームページの管理及び運営に関する事。
	31 消防局における消防団事務に関する事。
	32 防火意識の普及に関する事。
	33 消防現勢調査報告に関する事。
	34 消防現況調査報告に関する事。
	35 消防局の所管する条例、規則等の調整に関する事。
	36 情報公開等に関する事。
	37 他の課に属さない事。



所属	内 容
警 防 救 急 課	1 消防計画に関する事。
	2 警防本部に関する事。
	3 消防水利に関する事。
	4 消防隊の運用及び総合調整に関する事。
	5 緊急消防援助隊に関する事。
	6 消防の相互応援に関する事。
	7 防災救急ヘリコプターに関する事。
	8 関係機関との消防訓練の総合調整に関する事。
	9 その他消防活動の総括に関する事。
	10 開発行為の指導に関する事。
	11 消防用資機材の整備、点検及び管理の総合調整に関する事。
	12 消防用資機材の更新計画に関する事。
	13 消防用資機材の国、県補助金等申請事務に関する事。
	14 機械の燃料の総合調整に関する事。
	15 消防用資機材に係る各種統計調査に関する事。
	16 救急業務の総合調整に関する事。
	17 メディカルコントロールの会議に関する事。
	18 救急活動の検証に関する事。
	19 救急の研修に関する事。
	20 救急の訓練に関する事。
	21 ドクターカーに関する事。
	22 ドクターヘリコプターに関する事。
	23 救急用資機材の取得、管理及び処分に関する事。
	24 患者等搬送事業に関する事。
	25 警防救急業務に係る各種統計調査に関する事。
	26 救急講習に関する事。
予 防 課	1 火災の予防に関する事。
	2 予防査察及び違反是正に関する事。
	3 防火管理に関する事。
	4 消防用設備等の設置、指導及び検査に関する事。
	5 建築確認同意事務に関する事。
	6 危険物の規制及び指導に関する事。
	7 液化石油ガス設備工事の届出等に関する事。
	8 煙火の消費の許可、消費に係る立入検査等の実施に関する事。
	9 予防に係る各種統計調査に関する事。
	10 ガス用品販売事業者への立入検査等に関する事。
	11 危険物査察及び違反是正に関する事。
	12 危険物に係る各種統計調査に関する事。
	14 予防業務の総括に関する事。
	15 火災予防運動に関する事。
	17 防火指導に関する事。
	18 住宅用火災警報器に関する事。
	19 予防広報に関する事。



所属	内 容
指令課	1 通信施設の保守管理及び運用に関すること。
	2 火災、救急その他災害の受報及び出動指令に関すること。
	3 通信業務に関すること。
	4 気象情報の収集及び伝達並びに火災警報に関すること。
	5 消防通信に係る調査及び研究に関すること。
	6 消防統計及び消防情報に関すること。
	7 電子計算組織の管理運営に関すること。
	8 電子計算業務のデータ保護に関すること。
	9 電子計算組織の適用業務の研究開発に関すること。
	10 支援情報システムの管理運営及び研究開発に関すること。
	11 情報公開等に関すること。
	1 職員の庶務に関すること。
	2 物品の調達、管理及び処分に関すること。
	3 職員の勤務編成に関すること。
	4 文書の收受、発送、編さん及び保存に関すること。
	5 公印の管理に関すること。
	6 予算の編成及び執行に関すること。
	7 署の庁舎、備品等の維持管理に関すること。
	8 予防査察に関すること。
	9 消防用資機材の整備、点検及び管理に関すること。
	10 消防広報に関すること。
	11 火災の原因及び損害の調査に関すること。
12 り災証明及び救急搬送証明に関すること。	
13 都城市火災予防条例に係る調査、届出及び照会に関すること。	
14 消防地理水利に関すること。	
15 水火災その他災害の警戒及び防ぎよに関すること。	
16 救急業務に関すること。	
17 救助業務に関すること。	
18 安全管理に関すること。	
19 消防活動訓練に関すること。	
20 署間及び署内の調整に関すること。	
21 火災原因調査の調整に関すること。	
消防署	

2 人事・教養
 (1) 職員の配置

(令和2年4月1日現在)

階級 部		消防監	司令長	司令	司令補	士長	消防士	その他 (出向)	再任用	計
		局長	1							
次長			1							1
総務課				3	3 (1)		6 (6)	4	1	16 (7)
警防救急課			1	2	3	1			1	7
予防課			1	2	3	1		1	2	8
指令課			1	4	7	5				17
計		1	4	11	16 (1)	7	6 (6)	5	4	50 (7)
消防署	南消防署		1	6	23	15	17		1	62
	鷹尾分署			1	5	4	5			15
	北消防署		1	5	17	14	11		1	48
	高崎分署			1	3	5	3			12
	計		2	13	48	38	36		2	137
合計		1	6	24	64 (1)	45	42 (6)	5	6	187 (7)

()内は総務課付、再任用者は合計に含まない

(2) 階級別勤続年数状況

階級 勤続年		消防監	司令長	司令	司令補	士長	消防士	その他 (出向)	再任用	計
		5年未満						26 (6)		
5～10年未満					3	25	15			43
10～15年未満					8 (1)	16				24 (1)
15～20年未満					18	3		2		23
20～25年未満					16	1		1		18
25～30年未満				6	12	1				19
30～35年未満		1	3	15	4			2		25
35年以上			3	4	2				4	9
合計(人)		1	6	25	63 (1)	46	41 (5)	5	4	187 (6)

()内は総務課付、再任用者は合計に含まない

(3) 職員の年齢構成

(令和2年4月1日現在)

	消防監	司令長	司令	司令補	士長	消防士	その他 (出向)	再任用	計 (人)
18歳						2			2
19歳						2			2
20歳									
21歳						1			1
22歳						1			1
23歳						6			6
24歳						4			4
25歳						2			2
26歳						4			4
27歳						8			8
28歳					1	5			6
29歳					7	4			11
30歳					3				3
31歳					6	2			8
32歳					5				5
33歳				1	4	1			6
34歳					5				5
35歳				1	5				6
36歳				7	3				10
37歳				3	1		1		5
38歳				8	1				9
39歳				2	4				6
40歳				2					2
41歳				3					3
42歳				4	1				5
43歳				3	1		1		5
44歳				2			1		3
45歳				5					5
46歳				4					4
47歳				5					5
48歳				5					5
49歳			2	1					3
50歳			2	3					5
51歳			3	1					4
52歳			3						3
53歳			2	3					5
54歳		1	3	1					5
55歳		2	5				1		8
56歳			1						1
57歳							1		1
58歳		3	1						4
59歳	1		2	2					5
60歳								4	4
61歳								1	1
62歳以上								1	1
年齢平均	59.0	56.3	53.4	43.4	33.4	25.5	47.2	60.5	39.5
合計 (人)	1	6	24	66	47	42	5	6	197



(4)職員の教養実施状況

(令和2年4月1日現在)

年度		H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R元	
消防 大学 校	幹部科					1	1	1		1		
	警防科				1							
	予防科										1	
	火災調査課程				1					1	1	
	救急科											
	救助科	1							1	1		
	危険物科			1								
	違反是正講習会											
	部隊指揮コース											
救急救命士研修課程		2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	
指導救命士養成研修					1			1	1	1	1	
九州地区警防実務研修		1	1	1	1		1	1		1	1	
九州地区予防実務研修						1	1	1	1	1	1	
九州地区大規模災害対応実務研修										1	1	
九州地区救急実務研修						1	1	1	1			
宮 崎 県 防 学 校	初任科	5	8	8	8	9	5	6	6	5	4	
	幹部科	初級	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4
		中級	2	2	2	2		2	2		2	
		上級	2		2		2		2			
	警防科	警防										
		救助	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2
	予防科	危険物		2		2		2				2
		調査		2		2		2		2		2
		査察	2		2		2		2		2	
	救急科	標準課程	4	4	4	6	6	6	6	6	6	6
	操法指導員研修		6	6	6	6	6	6	6		6	6
	はしご車研修			3	3		3					
警防特殊災害科		2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	
4級 小型船舶操縦		1		1		1		1	2	2	2	
小型移動式クレーン		2	2	2	2	2	2	2	2	2	9	
特定化学物質等作業主任者技能講習		1	1				2	1	1	1	1	
酸素欠乏作業主任者技能講習		2	2	2	2	2	2	1	1	1	1	
玉掛技能講習		2	2	2	2	2	2	2	2	2	3	
第3級陸上特殊無線技士養成課程									5	6	9	
合計(人数)		41	45	46	46	48	45	47	41	51	61	

(5) 令和元年度都城市一般会計予算における消防費について

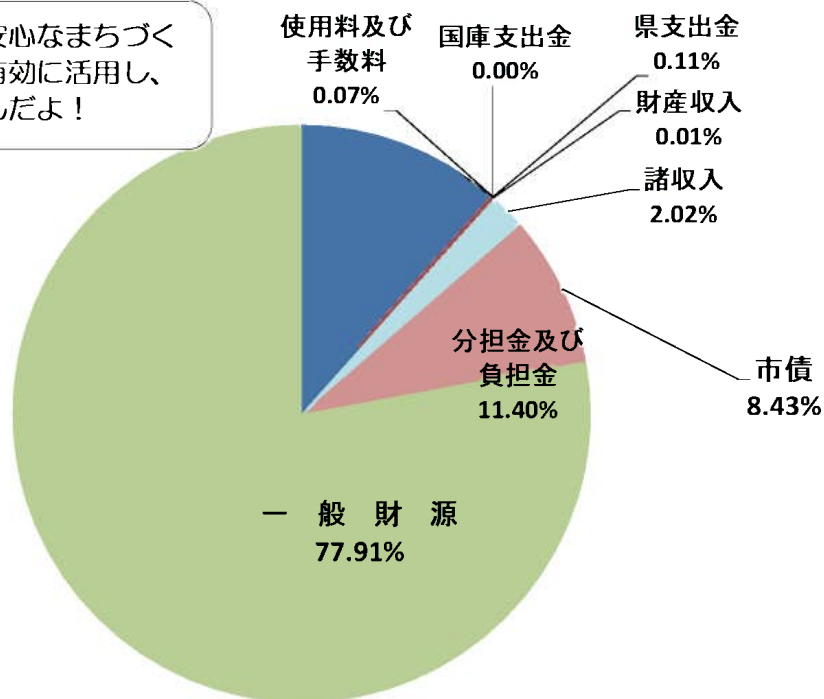
当初歳出予算

一般会計当初予算額	消防費当初予算額	一般会計に対する比率
86,610,000千円	2,086,057千円	2.41%

財源内訳

科目	予算額(千円)	構成比(%)
分担金及び負担金	237,863	11.40
使用料及び手数料	1,373	0.07
国庫支出金	-	-
県支出金	2,203	0.11
財産収入	153	0.01
繰入金	1,000	0.05
諸収入	42,088	2.02
市債	175,900	8.43
一般財源	1,625,477	77.91
合計	2,086,057	100.00

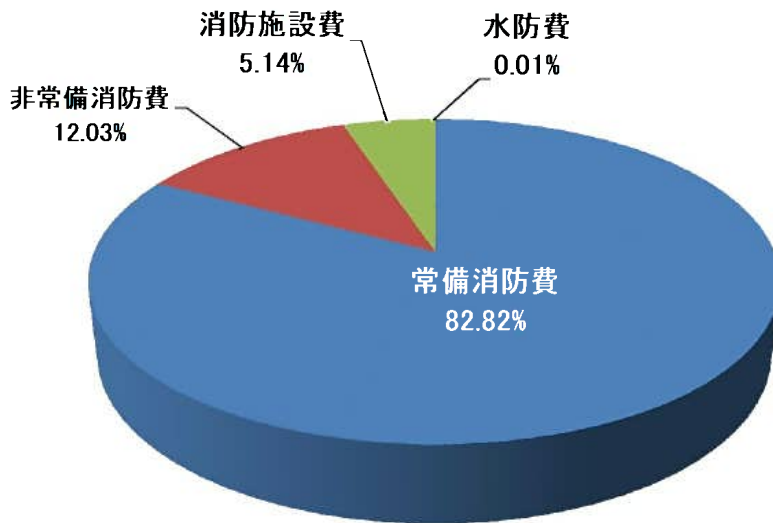
都城管内の「安全・安心なまちづくり」に寄与するため有効に活用し、消防力を高めていくんだよ！



消防費の内訳

(単位:千円)

消防費予算	目的別内訳			
	常備消防費	非常備消防費	消防施設費	水防費
2,086,057	1,727,617	251,030	107,206	204



「常備消防費」は、消防局の活動・装備等に活用し、「非常備消防費」は、地域を守る消防団の活動で使うんだ!



※北諸県郡三股町との消防事務委託に係る負担金

(単位:千円)

消防費予算	内三股町からの委託費
2,086,057	237,863

※住民一人当りの消防費予算(令和2年4月1日現在。人口は委託団体を含む。)

$$2,086,057 \text{千円} / 185,979 \text{人} = 11,217 \text{円}$$

※一世帯当りの消防費予算(令和2年4月1日現在。世帯数は委託団体を含む。)

$$2,086,057 \text{千円} / 82,393 \text{世帯} = 25,318 \text{円}$$

第3章 消防機械・水利

緊急消防援助隊合同訓練



緊急消防援助隊は、被災地の消防力のみでは対応困難な大規模・特殊な災害が起きたときに出動するんだよ！



1 消防車両配置状況

(令和2年4月1日現在)

種 別 配置箇所	消防ポンプ自動車				そ の 他									計
	水槽付ポンプ自動車	化学消防ポンプ自動車	自屈折梯子付ポンプ車	小型ポンプ付水槽車	救助工作車	高規格救急車	指令車	指揮車	査察車	連絡車	支援車	災害多目的車	人員輸送車	
消防局							1	1	2	7		1		12
南消防署	2	1	1	1	1	3		1	1		1			12
鷹尾分署	1					1								2
北消防署	1			1	1	2		1		1	1		1	9
高崎分署	1					1								2
計	5	1	1	2	2	7	1	3	3	8	2	1	1	37

※南消防署の水槽付ポンプ車及び高規格救急車には非常用車両各1台を含む

2 消防車両

(令和2年4月1日現在)

区 分	種 別	登録番号	車種・名称	購入年月	備 考
消 防 局	指 令 車	宮崎 800 す1261	トヨタ 都消4	H26.1	
	予 防 車	宮崎 800 す1533	トヨタ 都消2	H26.6	
	設備指導車	宮崎 800 さ8222	トヨタ 都消3	H20.7	
	警 防 車	宮崎 800 す3493	トヨタ 都消1	H12.8	緊急消防援助隊 登録車両 指揮車両
	警防連絡車	宮崎 800 さ6046	トヨタ 都消8	H17.6	
	災害多目的車	宮崎 88 す737	トヨタ 都消20	H8.12	
	救急普及啓発広報車	宮崎 800 さ8397	日産	H20.11	(財)救急振興財団寄贈
	軽トラック	宮崎 41 た3886	スバル	H11.3	
	防火広報車	宮崎 300 た933	トヨタ	H14.5	
	軽連絡車1 (ワゴンR)	宮崎 50 も730	スズキ	H15.5	
	軽連絡車2 (プレオ)	宮崎 580 に5374	スバル	H23.6	
軽連絡車3 (ミニキャブ)	宮崎 480 こ543	三菱	H23.6		



区分	種別	登録番号	車種名称	ポンプ名称	購入年月	備考
南 消 防 署	指揮車	宮崎830 さ1501	トヨタ 南8		H27.10	4WD
	水槽付ポンプ 自動車	宮崎800 は986	日野 南1	モリタ A-2	H25.10	水1.5t 圧縮空気泡吐出装置(CAFS)
	水槽付ポンプ 自動車	宮崎800 は517	日野 南7	日本造機 2BA2	H18.2	水2.5t 非常用車両 緊急消防援助隊登録車両
	化学消防ポンプ 自動車	宮崎800 は210	日野 南3	小川ポンプ A-2	H13.11	水2.0t 薬液0.5t
	屈折梯子付 ポンプ自動車	宮崎800 は715	日野 南5	モリタ A-2	H20.12	25m級2折 緊急消防援助隊登録車両
	小型ポンプ付 水槽車	宮崎800 は855	日野 南2	トーハツ B-2	H23.2	水5t
	救急車	宮崎830 す847	トヨタ 救急8		H25.3	高規格4WD 非常用車両
	救急車	宮崎830 す2018	トヨタ 救急2		H30.10	高規格4WD
	査察車	宮崎800 さ5195	日産 南9		H16.5	
	支援車	宮崎800 は513	日野 南10		H18.1	緊急消防援助隊登録車両
	救助工作車	宮崎830 て119	いすゞ 南4		H17.2	Ⅲ型 緊急消防援助隊登録車両
	救急車	宮崎800 せ2019	トヨタ 救急1		R2.2	高規格4WD 緊急消防援助隊登録車両
	鷹尾 分署	水槽付ポンプ 自動車	宮崎800 は985	日野 鷹尾1	モリタ A-2	H25.10
救急車		宮崎830 そ2015	トヨタ 救急3		H27.10	高規格4WD 平和リース(株)寄贈
北 消 防 署	指揮車	宮崎830 す1502	トヨタ 北3		H27.10	4WD
	水槽付ポンプ 自動車	宮崎800 は1086	日野 北1	モリタ A-2	H27.2	水1.5t 圧縮空気泡吐出装置(CAFS)
	小型ポンプ付 水槽車	宮崎800 は1186	日野 北2	トーハツ B-2	H29.3	水5t
	救助工作車	宮崎800 は1078	日野 北4		H27.2	Ⅱ型 超高压噴霧消火装置付
	救急車	宮崎830 せ2016	トヨタ 救急6		H23.10	高規格4WD 平和リース(株)寄贈
	救急車	宮崎830 ち2017	日産 救急5		H28.11	高規格4WD 緊急消防援助隊登録車両
	人員輸送車	宮崎800 す821	トヨタ		H25.3	緊急消防援助隊に係る 無償使用車両
	軽連絡車	宮崎480 す2105	三菱		H25.7	
	資機材搬送車	宮崎800 す4586	日野 北5		R2.3	緊急消防援助隊登録車両
高崎 分署	水槽付ポンプ 自動車	宮崎800 は937	日野 高崎1	モリタ A-2	H24.10	水1.5t 圧縮空気泡吐出装置(CAFS)
	救急車	宮崎830 す2014	トヨタ 救急7		H27.1	高規格4WD



3 救助用資器材保有状況

(令和2年4月1日現在)

	名 称	南 署	鷹尾分署	北 署	高崎分署	計
		(うち救助隊所有)		(うち救助隊所有)		
一般救助器具	かぎ付き梯子	2 (2)	0	1 (1)	0	3 (3)
	三連梯子	3 (1)	1	3 (2)	1	8 (3)
	金属製折りたたみ梯子 又はワイヤー梯子	2 (1)	0	2 (1)	0	4 (2)
	空気式救助マット	1 (1)	0	1 (1)	0	2 (2)
	救命索発射銃	2 (1)	0	0	0	2 (1)
	サバイバースリング 又は救命用縛帯	9 (8)	0	5 (4)	0	14 (12)
	平坦架	1 (1)	0	1 (1)	0	2 (2)
重量物排除用器具	油圧ジャッキ	1 (1)	0	1 (1)	0	2 (2)
	油圧スプレッダー	3 (1)	0	3 (1)	0	6 (2)
	可搬ウインチ	3 (1)	1	2 (2)	1	7 (3)
	マンホール救助器具	1 (1)	0	1 (1)	0	2 (2)
	救助用簡易起重機	2 (2)	0	0	0	2 (2)
	マット型空気ジャッキ	1 (1)	0	1 (1)	0	2 (2)
	大型油圧スプレッダー	1 (1)	0	1 (1)	0	2 (2)
	救助用支柱器具	1 (1)	0	0	0	1 (1)
	チェーンブロック	0	0	0	0	0

	名 称	南 署 (うち救助隊所有)	鷹尾分署	北 署 (うち救助隊所有)	高崎分署	計
切断用器具	油圧切断機	4 (4)	0	2 (2)	0	6 (6)
	エンジンカッター	2 (1)	0	1 (1)	0	3 (2)
	ガス溶断機	1 (1)	0	1 (1)	0	2 (2)
	チェーンソー	6 (1)	1	7 (1)	2	16 (2)
	鉄線カッター	9 (3)	3	6 (2)	1	19 (5)
	空気鋸	1 (1)	0	1 (1)	0	2 (2)
	大型油圧切断機	0	0	0	0	0
	空気切断機	1 (1)	0	1 (1)	0	2 (2)
	コンクリート・鉄筋切断用 チェーンソー	0	0	0	0	0
破壊器具	万能斧	16 (6)	4	14 (8)	2	36 (14)
	ハンマー	4 (1)	0	5 (4)	1	10 (5)
	携帯用コンクリート破壊器具	4 (1)	1	1 (1)	1	7 (2)
	削岩機	1 (1)	0	1 (1)	0	2 (2)
	ハンマドリル	2 (2)	0	2 (2)	0	4 (4)
検知・測定用器具	生物剤検知器	0	0	0	0	0
	可燃性ガス測定器	2 (2)	0	2 (2)	0	4 (4)
	有毒ガス測定器	2 (2)	0	2 (2)	0	4 (4)
	酸素濃度測定器	2 (2)	0	2 (2)	0	4 (4)
	放射能測定器	15 (15)	0	0	0	15 (15)

	名 称	南 署	鷹尾分署	北 署	高崎分署	計
		(うち救助隊所有)		(うち救助隊所有)		
呼吸保護用具	空気呼吸器	38 (9)	4	14 (5)	4	60 (14)
	空気補充用ポンペ	0	0	0	0	0
	酸素呼吸器	5 (5)	0	0	0	5 (5)
	簡易呼吸器	0	0	0	0	0
	防塵マスク	24 (5)	7	7 (3)	4	42 (8)
	送排風機	2 (1)	0	1 (1)	0	3 (2)
	エアラインマスク	1 (1)	0	0	0	1 (1)
隊員保護用器具	耐電手袋	11 (5)	6	11 (5)	6	34 (10)
	耐電衣	0	0	0	0	0
	耐電ズボン	0	0	0	0	0
	耐電長靴	5 (2)	3	5 (2)	3	16 (4)
	防塵メガネ	61 (18)	15	57 (18)	12	145 (36)
	携帯警報器	5 (5)	0	5 (5)	0	10 (10)
	防毒マスク	9	3	6	3	21
	化学防護服 (陽圧式化学防護服除く)	10 (10)	0	10 (10)	0	20 (20)
	陽圧式化学防護服	6 (6)	0	0	0	6 (6)
	耐熱服	2	0	0	0	2
	放射線防護服	9 (9)	0	0	0	9 (9)
	特殊ヘルメット	0	0	0	0	0

	名 称	南 署	鷹尾分署	北 署	高崎分署	計
		(うち救助隊所有)		(うち救助隊所有)		
除染用器具	除染シャワー	1 (1)	0	0	0	1 (1)
	除染剤散布器	0	0	0	0	0
水難救助用器具	潜水器具	0	0	0	0	0
	救命胴衣	70 (70)	11	25 (6)	4	110 (76)
	水中投光器	0	0	0	0	0
	救命浮環	11 (11)	1	5 (1)	1	18 (12)
	浮標	0	0	0	0	0
	救命ボート	6 (6)	0	2 (2)	0	8 (8)
	船外機	4 (4)	0	1 (1)	0	5 (5)
	水中スクーター	0	0	0	0	0
	水中無線機	0	0	0	0	0
	水中時計	0	0	0	0	0
	水中テレビカメラ	0	0	0	0	0
山岳救助用器具	登山器具	0	0	0	0	0
	バスケット型担架	2 (2)	0	2 (2)	0	4 (4)
検索用器具	簡易画像探索機	0	0	0	0	0

	名 称	南 署	鷹尾分署	北 署	高崎分署	計
		(うち救助隊所有)		(うち救助隊所有)		
高度救助用器具	画像探索機	2 (2)	0	1 (1)	0	3 (3)
	地中音響探知機	0	0	0	0	0
	熱画像直視装置	2 (1)	1	2 (1)	1	6 (2)
	夜間用暗視装置	0	0	1 (1)	0	1 (1)
	電磁波探査装置	0	0	0	0	0
	二酸化炭素探査装置	0	0	0	0	0
高度救助用器具	水中探査装置	0	0	0	0	0
	地震警報器	0	0	0	0	0
その他の救助用器具	投光器	7 (6)	1	4 (1)	1	13 (7)
	携帯投光器	1	3	0	2	6
	携帯拡声器	9 (2)	2	5 (2)	2	18 (4)
	携帯無線機	12 (2)	2	8 (2)	2	24 (4)
	応急処置用セット	1 (1)	1	2 (1)	1	5 (2)
	車両移動器具	4 (4)	0	4 (4)	0	8 (8)
	緩降機	3 (3)	0	0	0	3 (3)
	ロープ登降器	4 (4)	0	4 (4)	0	8 (8)
	救助用降下機	6 (6)	0	6 (6)	0	12 (12)
	発電機	7 (4)	1	6 (1)	1	15 (5)
その他	大型ブローア	0	0	0	0	0
	ウォーターカッター	0	0	0	0	0

4 消防水利の状況

(令和2年4月1日現在)

項目	地区							合計	
	都 城	山 之 口	高 城	山 田	高 崎	三 股 町			
消防水利数（現有）		3,264	239	392	249	388	433	4,965	
消火栓	公設（現有）	2,779	154	213	100	265	338	3,849	
	私設（現有）								
公設 防火水槽	100㎡以上								
		うち耐震性							
	60㎡以上100㎡未満						4	4	
		うち耐震性							
	40㎡以上60㎡未満		229	61	72	72	64	29	527
		うち耐震性	168	36	32	27	64		327
	20㎡以上40㎡未満		156	17	90	55	47	41	406
		うち耐震性							
	私設 防火水槽	100㎡以上							
			うち耐震性						
60㎡以上100㎡未満									
		うち耐震性							
40㎡以上60㎡未満		1						1	
		うち耐震性	1						1
20㎡以上40㎡未満									
		うち耐震性							
20㎡以下		101	7	17	22	12	25	184	
		うち耐震性							
井 戸									
その他									

(注) 平成28年4月1日以前の消火栓の数は、国の基準の100mm口径以上を計上。平成29年4月1日以降の消火栓は75mm口径に接続している消火栓も含めて計上



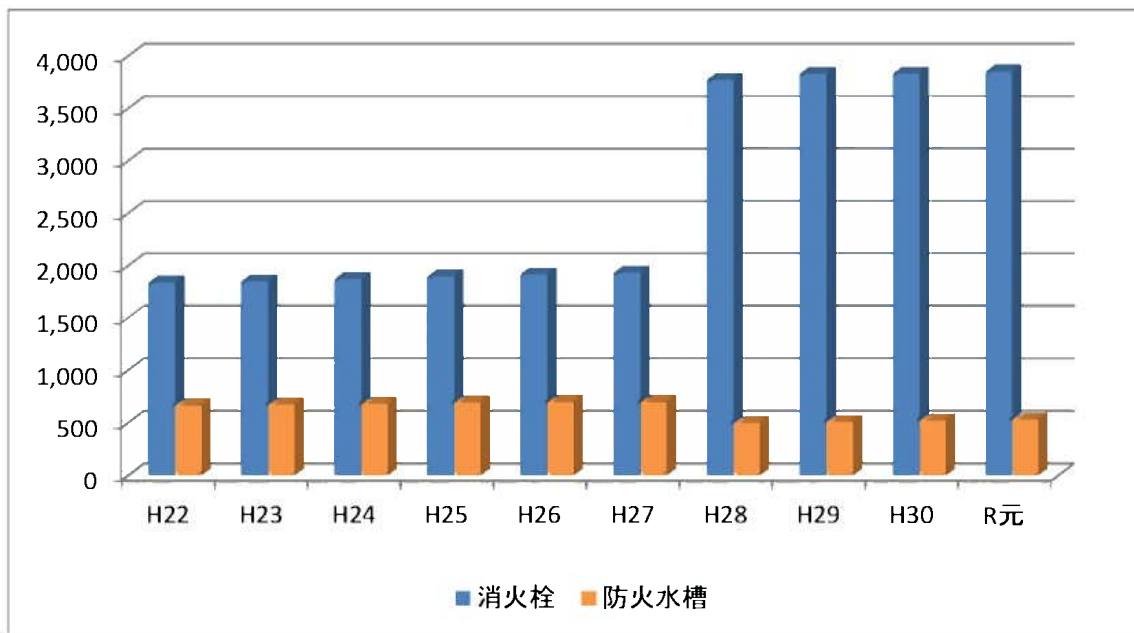
このマークが消防水利の目印やかいね～！



5 消防水利（公設）の推移

	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R元
消火栓	1,836	1,849	1,871	1,895	1,916	1,930	3,769	3,827	3,829	3,849
防火水槽	666	675	680	695	700	699	497	511	522	531

※数値は、都城市と三股町の合計



火災現場では、消防車両の水がなくならないように、消防水利から水を補給しているんだよ！



（注）平成28年4月1日以前の消火栓の数は、国の基準の100mm口径以上を計上
平成29年4月1日以降の消火栓は75mm口径に接続している消火栓も含めて計上

第4章 通信・指令

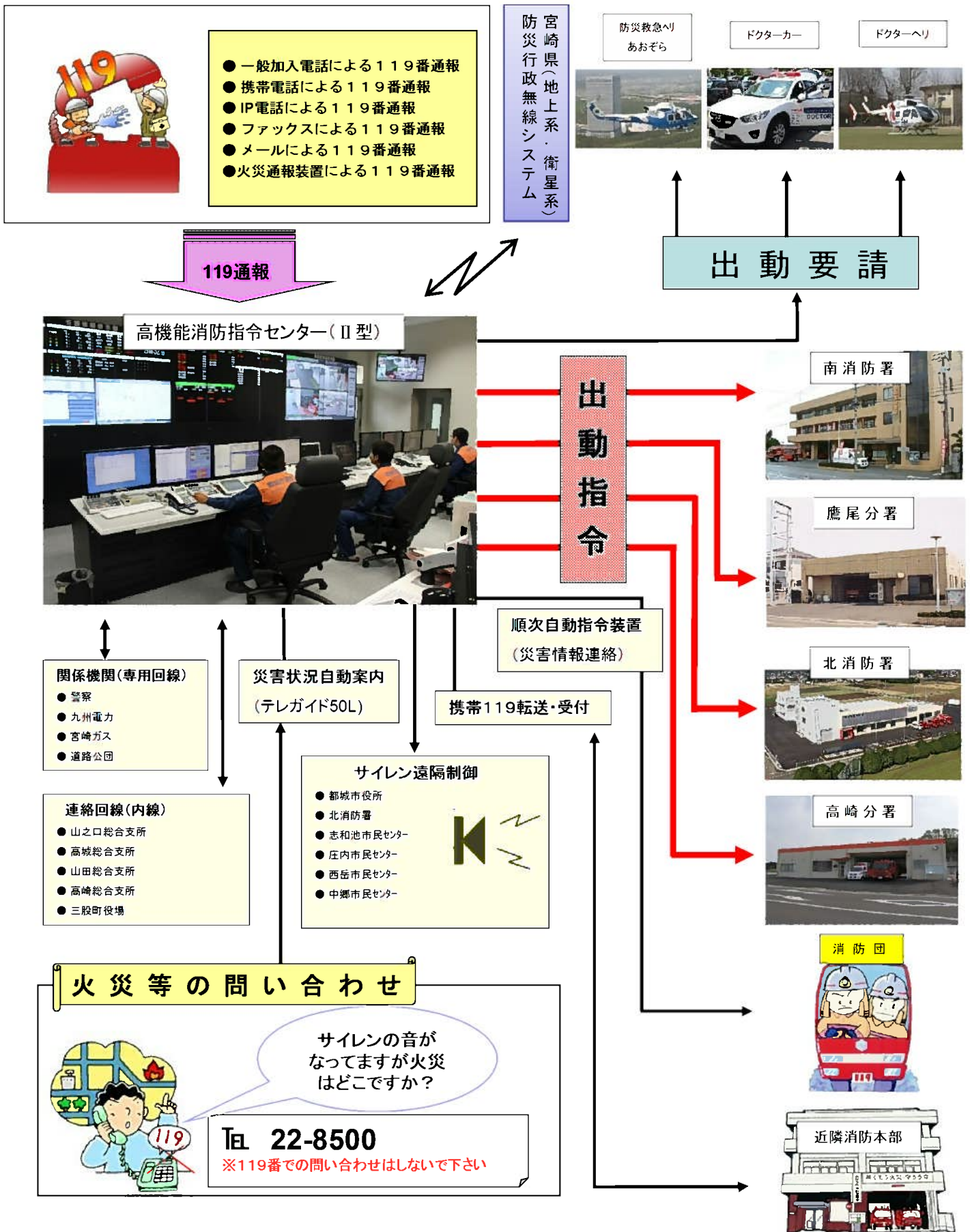


高機能消防指令センター



職場体験（119番通報体験）

1 通信指令システム



2 災害通報

(1) 月別119受信状況

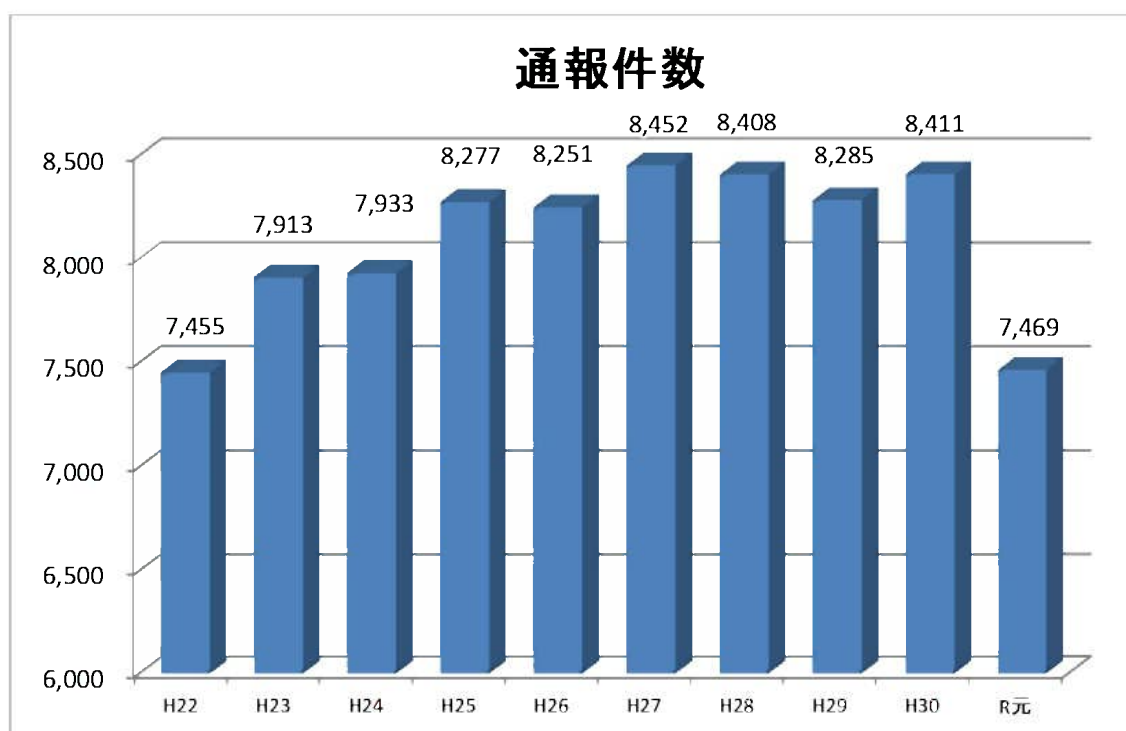
(令和元年中)

月	種別	火災	救急	救助	その他	合計
1		21	696	6	529	1,252
2		5	581	2	494	1,082
3		3	540	7	609	1,159
4		9	600	6	419	1,034
5		13	606	10	475	1,104
6		9	540	4	525	1,078
7		4	579	9	468	1,060
8		3	609	5	456	1,073
9		2	604	4	483	1,093
10		7	633	5	517	1,162
11		6	609	8	573	1,196
12		6	711	7	533	1,257
合計		88	7,308	73	6,081	13,550

119番に電話する時は、落ち着いて「火事です。救急です。」と伝えるんじゃよ！住所や目標物をしっかりと伝えることで、迅速な出動につながるよ！



(2) 火災・救急・救助通報10年間の推移(年中)



第5章 予防



1年目職員研修（予防研修）



1 消防同意

(1) 市町別消防同意事務処理状況

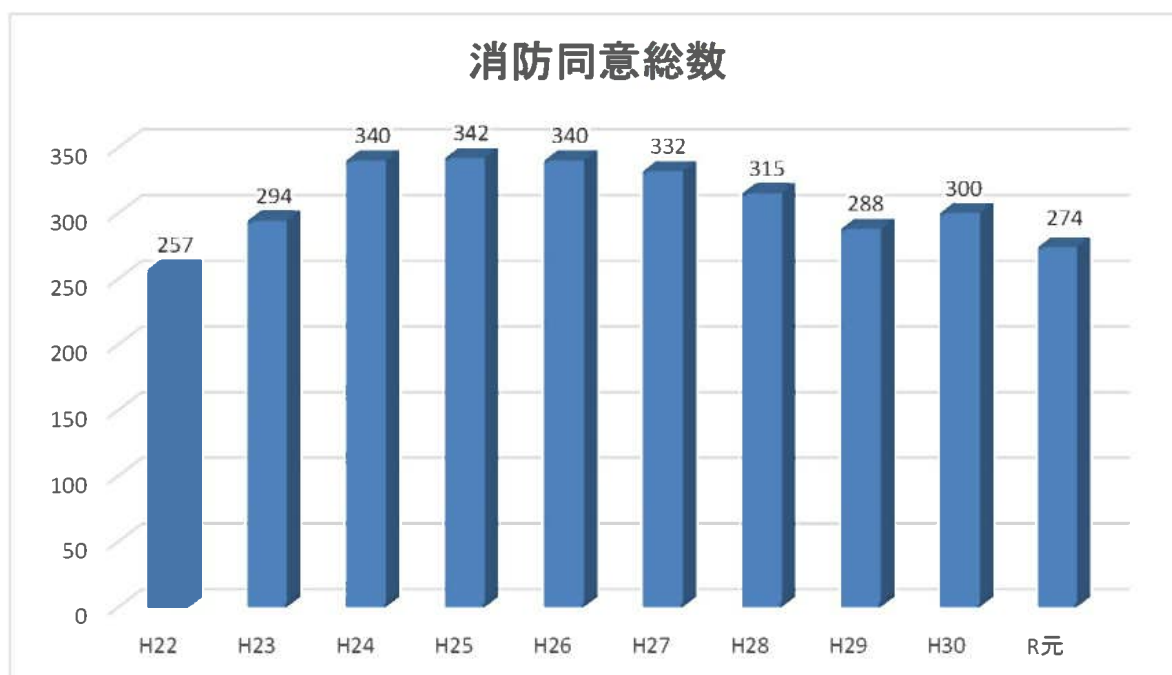
(令和元年度中)

	都城市				三股町	合計	
	(山之口)	(高城)	(山田)	(高崎)			
新築	221	16	13	4	6	30	251
指導件数							0
増築	16		2		2		16
指導件数							0
改築							0
指導件数							0
移転	2						2
指導件数							0
修繕	1						1
指導件数							0
模様替							0
指導件数							0
用途変更	4						4
指導件数							0
その他							0
指導件数							0
合計	244	16	15	4	8	30	274
指導件数	0	0	0	0	0	0	0

建物の安全確保のために
消防同意が必要なんやね。



(2) 消防同意の推移



2 防火対象物、予防査察、消防用設備等設置検査及び点検結果報告等の実施状況

(令和元年度中)

防火対象物の区分	防火対象物数			予防査察実施状況	消防用設備等設置検査実施	消防用設備等の点検報告済み防火対象物					
	地上5階未満	地上5階以上	合計			1000㎡未満	特定一階段等	1000㎡以上	特定一階段等	合計	
1	イ 劇場、映画館、演芸場又は観覧場	15		15	2		3		11		14
	ロ 公会堂又は集会場	56	1	57	12	3	27		13		40
2	イ キャバレー、カフェ、ナイトクラブ等	1		1							
	ロ 遊技場又はダンスホール	27		27	6	11	4		17		21
	ハ 性風俗関連特殊営業店舗等	1		1							
	ニ カラオケボックス等	6		6	1		4		1		5
3	イ 待合、料理店等										
	ロ 飲食店	154		154	1	2	93		2		95
4	百貨店、店舗	376	1	377	26	11	125		92	2	217
5	イ 旅館、ホテル、宿泊所その他これらに類するもの	39	9	48	6	5	10	1	13	3	23
	ロ 寄宿舍、下宿又は共同住宅	1119	71	1190	1	1	334		130		464
6	イ 病院、診療所又は助産所	183	13	196	3	9	67		64	2	131
	ロ 特別養護老人ホーム、知的障害児施設等	149		149	9	17	88		54	1	142
	ハ 老人デイサービスセンター、保育所等	282	1	283	24	16	181		11		192
	ニ 幼稚園、特別支援学校	29		29		1	17		6		23
7	小・中・高校、大学、各種学校等	410	2	412	2	28	92		145		237
8	図書館、博物館、美術館等	5	1	6	1	1	4		2		6
9	イ 蒸気浴場、熱気浴場等										
	ロ 公衆浴場	7		7	1		4				4
10	車両の停車場等	3		3			1		2		3
11	神社、寺院、教会等	41		41	4		10		5		15
12	イ 工場又は作業場	778	1	779	135	19	105		182		287
	ロ 映画スタジオ又はテレビスタジオ										
13	イ 自動車車庫又は駐車場	63	1	64	1	3	7		4		11
	ロ 飛行機又は回転翼航空機の格納庫										
14	倉庫	673		673	117	14	100		86		186
15	前各号に該当しない事業所	1457	10	1467	131	22	297		104		401
16	イ 複合用途(特定用途)防火対象物	341	33	374	49	29	100	6	70	1	170
	ロ イ以外の複合用途防火対象物	62	9	71	4		13		10		23
17	重要文化財	6		6			2				2
18	アーケード	2		2							
合 計		6,285	153	6,438	536	192	1,688	7	1,024	9	2,712

みんなが利用する施設やかい、しっかり点検・報告せんといかんね!



3 防火管理者選任、消火避難訓練実施状況

(令和元年度中)

防火対象物の区分		法8条該当 防火対象物数	防火管理者届 出済対象物数	消防計画届出 済対象物数	訓練実施対象物数
1	イ 劇場、映画館、演芸場又は観覧場	9	9	8	16
	ロ 公会堂又は集会場	35	32	32	28
2	イ キャバレー、カフェ、ナイトクラブ等				
	ロ 遊技場又はダンスホール	22	22	21	34
	ハ 性風俗関連特殊営業店舗等				
	ニ カラオケボックス、個室漫画喫茶・ネットカフェ等	5	3	3	6
3	イ 待合、料理店等				
	ロ 飲食店	43	34	34	19
4	百貨店、店舗	179	171	162	138
5	イ 旅館、ホテル、宿泊所その他これらに類するもの	21	19	19	17
	ロ 寄宿舍、下宿又は共同住宅	126	60	56	2
6	イ 病院、診療所又は助産所	86	78	77	84
	ロ 特別養護老人ホーム、知的障害児施設等	121	112	112	126
	ハ 老人デイサービスセンター、保育所等	120	112	111	79
	ニ 幼稚園、特別支援学校	14	14	14	8
7	小・中・高校、大学、各種学校等	74	69	69	6
8	図書館、博物館、美術館等	5	5	5	
9	イ 蒸気浴場、熱気浴場等				
	ロ 公衆浴場	1	1	1	1
10	車両の停車場等				
11	神社、寺院、教会等	14	12	12	1
12	イ 工場又は作業場	90	69	69	1
	ロ 映画スタジオ又はテレビスタジオ				
13	イ 自動車車庫又は駐車場	1	1	1	
	ロ 飛行機又は回転翼航空機の格納庫				
14	倉庫	11	6	6	1
15	前各号に該当しない事業所	154	139	135	7
16	イ 複合用途(特定用途)防火対象物	202	160	152	91
	ロ イ以外の複合用途防火対象物	9	6	5	
17	重要文化財				
18	アーケード				
合 計		1,342	1,134	1,104	665

4 防火対象物定期点検報告関係

(令和元年度中)

用 途	防火対象物点検報告制度対象物数	防火対象物特例認定済対象物数
1項イ(劇場等)	8	1
1項ロ(集会場等)	21	
2項ロ(遊技場等)	17	4
2項ニ(カラオケボックス等)	1	
3項ロ(飲食店)	1	
4項(店舗等)	56	2
5項イ(ホテル等)	7	1
6項イ(病院等)	14	1
6項ロ(福祉施設等)	1	
16項イ(複合ビル等)	55	
合 計	181	9

5 幼年消防クラブ結成状況



(令和元年5月1日現在)

市町別	消防クラブ名		所在地	結成年月
都 城 市	1	早鈴保育園	都城市早鈴町	S62. 6
	2	山野原保育園	都城市太郎坊町	S62. 6
	3	都島保育園	都城市鷹尾1丁目	S62. 6
	4	アソカ保育園	都城市小松原町	S63. 10
	5	かたひら認定こども園	都城市志比田町	S63. 10
	6	とほく認定こども園	都城市都北町	S63. 10
	7	まるの kindergarten	都城市野々美谷町	S63. 10
	8	こばと kindergarten	都城市丸谷町	S63. 10
	9	山之口中央保育所	都城市山之口町花木	H元. 6
	10	山之口ふもと保育所	都城市山之口町山之口	H元. 6
	11	安楽地保育園	都城市山之口町富吉	H元. 6
	12	山之口乳児保育所	都城市山之口町花木	H元. 6
	13	高城保育所	都城市高城町穂満坊	H元. 6
	14	有水保育所	都城市高城町有水	H元. 6
	15	さかえ認定こども園	都城市高城町穂満坊	H元. 6
	16	まんがつか認定こども園	都城市山田町山田	H元. 6
	17	並木保育園	都城市上川東4丁目	H2. 12
	18	上長飯認定こども園	都城市上長飯町	H3. 11
	19	下長飯保育園	都城市下長飯町	H3. 11
	20	宮丸認定こども園	都城市宮丸町	H3. 11
	21	さつき保育園	都城市都島町	H3. 11
	22	わかば保育園	都城市高野町	H3. 11
	23	吉尾保育園	都城市吉尾町	H7. 2

市町別	消防クラブ名	所在地	結成年月	
都 城 市	24	石山保育園	都城市高城町石山	H7. 2
	25	認定こども園ひばり保育園	都城市大王町	H13. 10
	26	志比田こども園	都城市志比田町	H18. 10
	27	星空の都ポピー保育園	都城市早鈴町	H18. 10
	28	ぽっぽ保育園	都城市前田町	H18. 10
	29	花笑みすずらんこども園	都城市南鷹尾町	H20. 10
	30	たんぽぽ保育園	都城市一万城町	H20. 10
	31	いなり認定こども園	都城市郡元4丁目	H29. 5
三 股 町	1	稗田保育園	北諸県郡三股町稗田	H元. 6
	2	三股中央保育園	北諸県郡三股町樺山	H元. 6
	3	くるみ保育園(認定)	北諸県郡三股町新馬場	H元. 6
	4	みどり保育園	北諸県郡三股町新馬場	H元. 6
	5	りんどう保育園	北諸県郡三股町樺山	H元. 6
	6	ひまわり保育園	北諸県郡三股町長田	H元. 6
	7	こばと保育園	北諸県郡三股町蓼池	H元. 6
	8	ひかりの森こども園	北諸県郡三股町樺山	H元. 6
	9	わかば保育園	北諸県郡三股町樺山	H元. 6
	10	たでいけ認定こども園	北諸県郡三股町蓼池	H元. 6
	11	すみれ保育園	北諸県郡三股町宮村	H元. 6
	12	ひまわり保育園長田分園	北諸県郡三股町長田	H24. 10
	13	エーデルワイス幼保園	北諸県郡三股町花見原	H29. 5
合計			44園	

6 火災予防条例に基づく届出状況

(令和元年中)

		予防課	南署	北署	合計
防火対象物使用開始		457			457
火を使用する設備等	炉				
	温風暖房機				
	厨房設備				
	ボイラー		18	14	32
	乾燥設備		4	5	9
	サウナ設備				
	給湯湯沸設備		2		2
	ヒートポンプ冷暖房機				
	火花を生ずる設備				
	放電加工機				
変電設備			24	42	66
発電設備			6	19	25
蓄電池設備			2	2	4
ネオン管灯設備					
水素ガスを充てんする気球					
火災とまぎらわしい煙等			69	96	165
煙火打上げ・仕掛け			125		125
催物開催			28	3	31
水道断・減水					
道路工事			93	51	144
指定洞道等					
少量危険物・指定可燃物貯蔵			23	36	59
" 廃止届				7	7
タンク水張・水圧検査				23	23
禁止行為解除申請		107			107
露店等の開設届			137	26	163
合 計		564	531	324	1,419

火災を未然に防ぐためにも、しっかり届出を行うよう
よろしくお願いします！



第6章 危険物



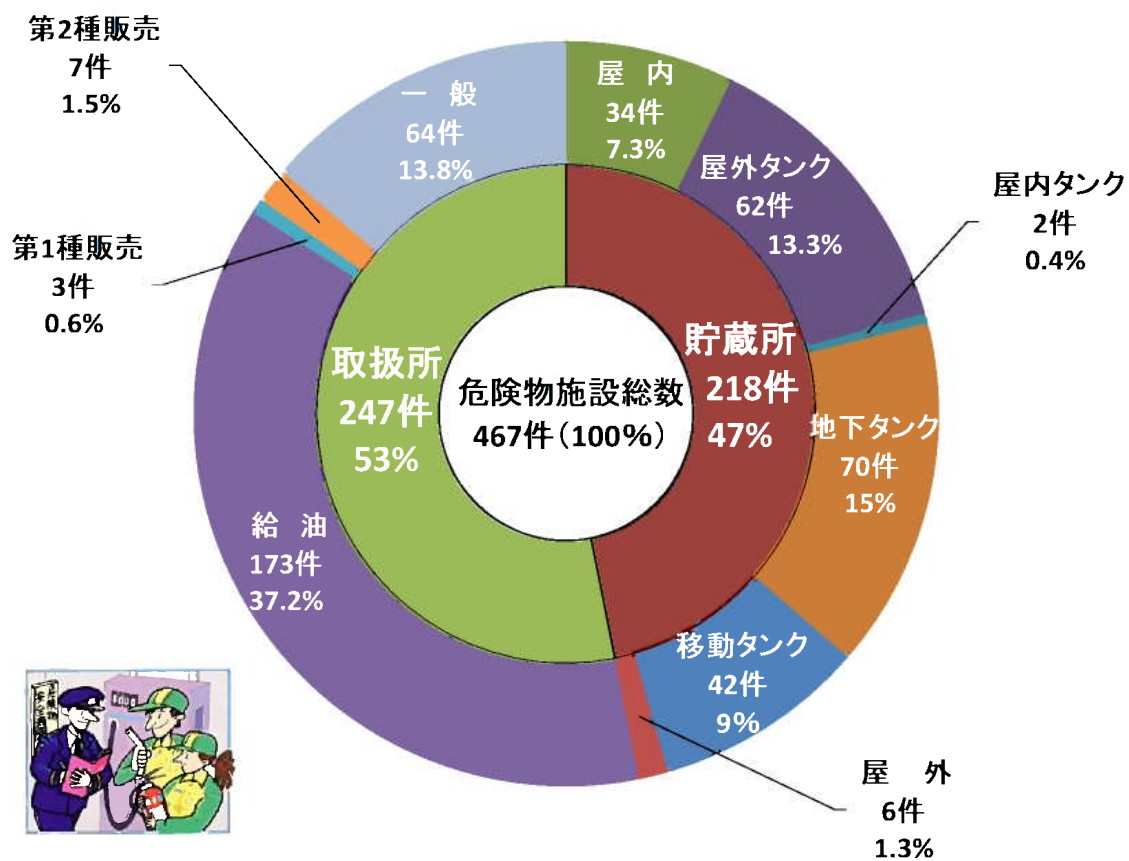
危険物安全週間



1 市町別危険物製造所等施設数

(令和2年4月1日現在)

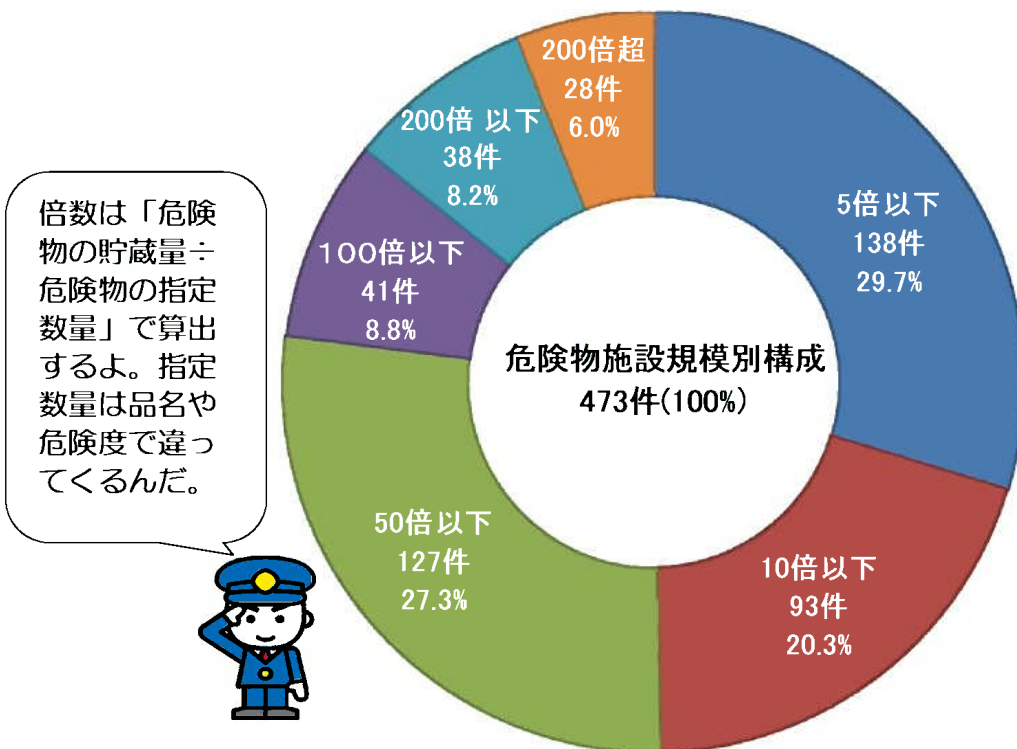
		都城市				三股町	合 計
		(山之口)	(高城)	(山田)	(高崎)		
製 造 所							0
貯 蔵 所	屋 内	32	1	4	3	2	34
	屋外タンク	61	1	10	8	2	62
	屋内タンク	2		1			2
	地下タンク	62	2	8	4	4	71
	移動タンク	41	1	3		1	43
	屋 外	6		1	1		6
	計	204	5	27	16	7	218
取 扱 所	給 油	154	4	15	10	10	173
	第1種販売	3					3
	第2種販売	7					7
	一 般	57		10	2	3	64
	計	221	4	25	12	13	247
合 計		425	9	52	28	40	465



2 製造所等の数量別・類別貯蔵取扱状況

(令和2年4月1日現在)

		数量別 (倍数)					類別			
		5倍以下	10倍以下	50倍以下	100倍以下	200倍以下	200倍超	第2類	第4類	混在
製造所										
貯蔵所	屋内	15	11	7	1			33	1	
	屋外タンク	20	27	13	2			62		
	屋内タンク	1	1					2		
	地下タンク	26	25	18	2			71		
	移動タンク	34		4	4	1		42	1	
	屋外	2	4					6		
取扱所	給油	7	10	59	32	37	28		173	
	第1種販売		2	1					3	
	第2種販売			7					5	2
	一般	33	13	18					64	
合計		138	93	127	41	38	28	0	461	4



第7章 火災統計



警防訓練



1 火災発生状況

(1) 市町別火災発生状況

(令和元年中)

区分	市町別		合 計	都城市				三股町	
				(山之口)	(高 城)	(山 田)	(高 崎)		
火災種別	火元	全焼	17	17	1	1		3	
	火元	半焼	2	1					1
	火元	部分焼	8	5	1				3
	火元	ぼや	13	11		1		1	2
	建 物		40	34	2	2		4	6
	林 野		3	2					1
	車 両		5	5	1	1			
	船 舶								
	航空機								
	その他		19	15		1		1	4
	計		67	56	3	4	5	11	
焼損棟数			62	54	3	4	6	8	
焼損面積	建 物	m ²	2319	2243	303	76		461	76
	表面積	m ²	138	128		14		2	10
	林 野	a	141	140					1
り災世帯数	全 損		11	11				2	
	半 損		2	1					1
	小 損		26	22	2	3		1	4
	計		39	34	2	3		3	5
り災人員			91	80	3	7		13	11
死傷者数	死 者		3	2					1
	負傷者		5	4					1
損害額 (千円)	建 物	建 物	80,137	78,712	1,296	516		35,159	1,425
		収容物	23,983	23,139	52	354		9,105	844
	小 計		104,120	101,851	1,348	870		44,264	2,269
	林 野		11	11					
	車 両		1,820	1,820	93	1,300			
	船 舶								
	航空機								
	その他		114	114	13				
	爆 発								
合 計			106,065	103,796	1,454	2,170		44,264	2,269

(2) 月別火災発生状況

(令和元年中)

	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計
合計	11	4	3	9	11	6	4	5	2	5	3	4	67

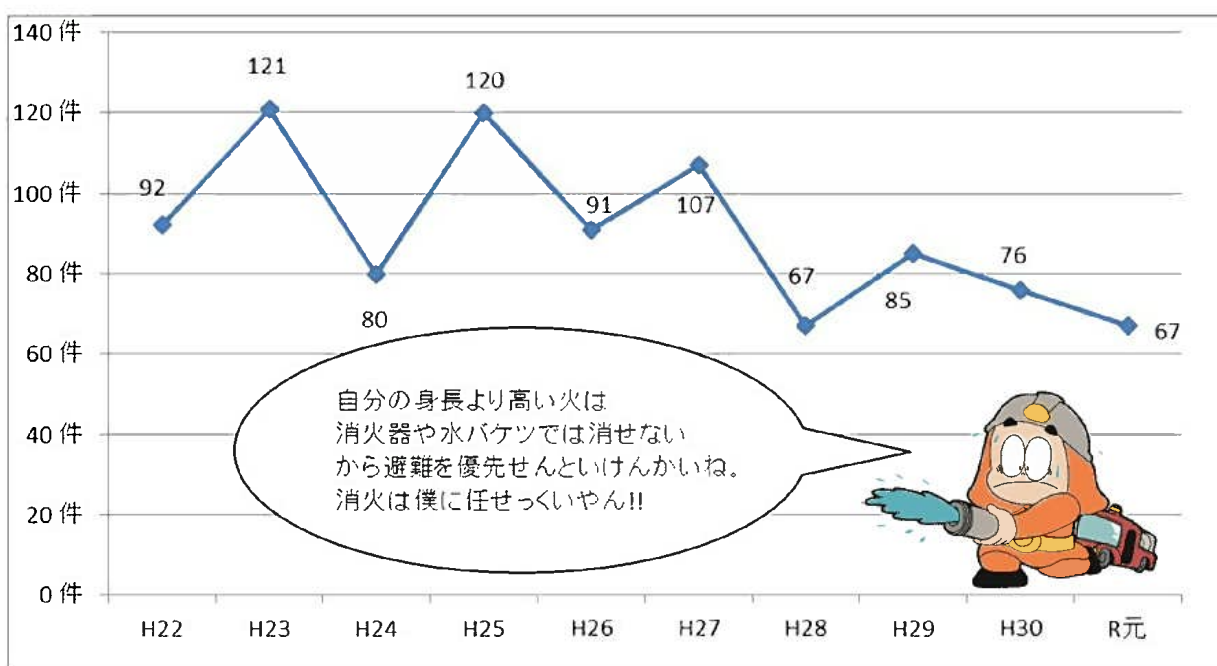
内訳

建物	5	3	2	6	4	3	2	4	2	4	2	3	40
林野	1					2							3
車両	1		1				2	1					5
その他	4	1		3	7	1				1	1	1	19

(3) 火災発生件数の推移(10年間)

	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R元
合計	92	121	80	120	91	107	67	85	76	67
内訳										
建物	72	72	50	65	52	60	44	37	43	40
林野	4	9	0	5	7	2	4	3	2	3
車両	5	8	4	6	8	13	10	5	8	5
その他	11	32	26	44	24	32	9	40	23	19
損害額 (千円)	278,859	135,718	131,267	280,857	209,762	187,349	129,219	84,206	95,745	106,065

※ 過去10年間の火災件数の推移



2 10年間の原因別火災発生件数

原因	年											
	合計	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R元	
たばこ	38	2	6	4	7	8	4	3	2	1	1	
こんろ	97	15	14	8	14	10	13	8	3	8	4	
天ぷら鍋	56	11	9	5	11	5	4	3	1	5	2	
かまど	1									1		
風呂かまど	26	3	4	5	2	3	2	1	1	3	2	
炉	2							1		1		
焼却炉	1				1							
ストーブ	25	2	2	4	4	1	1	2	1	4	4	
こたつ	1						1					
ボイラー	1				1							
煙突・煙道	6	1	1		1	1	1		1			
排気管	5	3					1	1				
電気機器	18	1	1		1	1	6	1	3	2	2	
電気装置	4			2				1	1			
電灯電話の配線	24	3	4		5	1	6	1	3		1	
内燃機関	2				1					1		
配線器具	16	1	1	2	1	2	2	1	1	3	2	
火あそび	16	2	2	1	3	1	4		2		1	
マッチ・ライター	4			2	1		1					
たき火	195	13	27	13	31	21	10	11	26	22	21	
溶接機・切断機	1				1							
灯火	9		1		2	2	2	2				
衝突の火花												
取灰	10	1	1			2	2	3			1	
火入れ	12	1	3	1	2	3			2			
放火	24	1	5	3		3	5	3	2	1	1	
放火の疑い	25		4		4	5	9		3			
その他	154	17	20	12	16	15	20	12	14	14	14	
不明・調査中	189	26	25	23	22	12	17	16	20	15	13	
合計	906	92	121	80	120	91	107	67	85	76	67	

3 過去の主な火災

(令和元年12月31日現在)

出火年月日	発生場所	火元 (用途・業態)	死者 (人)	焼損棟数 (棟)	焼損床面積 (㎡)	原因
昭 25. 1. 11	都 城 市 姫城町	官公庁		7	894	火鉢
昭 26. 2. 14	〃 八幡町	製造業		6	283	パン焼釜
昭 27. 2. 19	〃 鷹尾町	母子寮		11	1,142	七輪
昭 35. 11. 9	〃 一万城町	製材業		4	762	たばこ
昭 35. 12. 24	〃 五十町	精米業		6	1,408	重油バーナー
昭 36. 3. 25	〃 西上町	飲食業	2	8	961	石油コンロ
昭 38. 1. 24	〃 上郡元町	卸売業		3	141	火鉢
昭 39. 4. 27	〃 志比田町	製材業		3	141	たばこ
昭 40. 1. 11	〃 五十町	農業		3	198	あんか
昭 40. 3. 14	〃 五十町	卸売業		3	107	七輪
昭 42. 7. 14	〃 八幡町	養豚業		9	516	電気アイロン
昭 43. 1. 26	〃 庄内町	私有林			2ha	不明
昭 43. 5. 9	〃 庄内町	農業	1	1	77	堀こたつ
昭 44. 3. 31	〃 天神町	仕立業		3	175	ガスレンジ
昭 44. 12. 31	〃 妻ヶ丘町	電気工事業		3	151	取灰
昭 46. 5. 9	〃 松元町	卸売業		9	567	煙突
昭 46. 9. 27	〃 早鈴町	製材業		3	800	不明
昭 47. 1. 8	〃 西岳町	私有林			1.45ha	たばこ
昭 47. 8. 18	北諸県郡 山田町	住宅	1	1	46	炊口
昭 47. 12. 18	〃 高城町	〃	1	2	230	たばこ
昭 48. 3. 17	〃 高城町	私有林			2.13ha	火入れ
昭 48. 8. 6	都 城 市 梅北町	住宅	1	1	68	ロウソク
昭 48. 10. 14	〃 丸谷町	〃	1	1	46	不明
昭 48. 11. 24	〃 豊満町	〃		7	318	煙突
昭 48. 11. 28	〃 下川東	〃	1	2	114	電灯
昭 49. 2. 23	北諸県郡 高崎町	建設業		3	471	不明
昭 49. 4. 6	〃 山之口町	私有林			2.75ha	不明
昭 49. 6. 15	都 城 市 都島町	工場		3	1,829	不明
昭 49. 12. 19	都 城 市 姫城町	製作所	2	2	228	乾燥火鉢
昭 51. 4. 8	北諸県郡 高崎町	住宅	1	2	144	電気こたつ
昭 52. 3. 6	〃 高城町	私有林			1.2ha	火入れ
昭 52. 3. 14	都 城 市 郡元町	運送業		5	859	不明
昭 52. 3. 27	〃 上町	卸売業		3	610	漏電
昭 52. 8. 13	北諸県郡 高崎町	住宅		4	686	提灯

出火年月日	発生場所	火元 (用途・業態)	死者 (人)	焼損棟数 (棟)	焼損床面積 (㎡)	原因
昭 52. 8. 29	都 城 市 甲斐元町	〃	1	6	232	こんろ
昭 53. 4. 15	北諸県郡 三股町	〃	2	1	108	たばこ
昭 54. 4. 3	〃 三股町	〃	1	1	128	たばこ
昭 54. 4. 23	都 城 市 吉之元町	私有林	1		80a	たばこ
昭 54. 12. 16	〃 美川町	〃			2ha	火入れ
昭 55. 12. 20	〃 牟田町	飲食業		3	1,127	不明
昭 58. 3. 17	〃 乙房町	住宅	1	1	103	ストーブ
昭 58. 5. 18	〃 鷹尾	〃	1	5	251	不明
昭 58. 11. 25	〃 都原町	物品販売業		3	169	不明
昭 58. 12. 5	〃 蓑原町	住宅	1	1	4	線香
昭 58. 12. 24	北諸県郡 三股町	紡績業		1	3,848	不明
昭 59. 1. 7	都 城 市 甲斐元町	住宅		5	545	こんろ
昭 59. 1. 25	北諸県郡 高崎町	〃		7	635	不明
昭 59. 1. 28	都 城 市 庄内町	〃		4	391	取灰
昭 59. 3. 6	〃 安久町	私有林			2ha	不明
昭 59. 7. 29	北諸県郡 高城町	飲食業		3	507	不明
昭 60. 2. 1	都 城 市 鷹尾	住宅	1			たきつけ
昭 60. 5. 26	〃 松元町	卸売業	1	4	563	放火
昭 60. 7. 13	〃 西町	工場		4	1,897	不明
昭 61. 3. 22	北諸県郡 三股町	紡績業		1	1,343	溶接の火花
昭 61. 3. 30	都 城 市 平江町	住宅		4	300	火遊び
昭 61. 5. 25	〃 鷹尾	〃		4	260	こんろ
昭 62. 12. 6	都 城 市 早鈴町	工場		1	1,078	不明
昭 63. 4. 4	〃 安久町	住宅	1	1	48	たばこ
昭 63. 8. 17	北諸県郡 三股町	その他	1			たき火
平 元 5. 30	都 城 市 姫城町	住宅		3	146	風呂かまど
平 元 7. 16	〃 庄内町	〃		5	168	火遊び
平 元 7. 30	〃 牟田町	〃		3	309	たばこ
平 元 8. 29	北諸県郡 三股町	〃	1	1	1	ガスコンロ
平 元 10. 2	都 城 市 高木町	〃	1	2	145	たばこ
平 元 11. 3	北諸県郡 山之口町	ホテル	1	1	286	放火
平 元 11. 26	都 城 市 鷹尾3丁目	住宅	1	1	148	ガスコンロ
平 元 12. 4	〃 庄内町	〃	1			風呂の火
平 元 12. 9	〃 平塚町	〃	1	1	101	風呂の火

出火年月日	発生場所	火元 (用途・業態)	死者 (人)	焼損棟数 (棟)	焼損床面積 (㎡)	原因
平 2. 1. 20	〃 都島町	事務所	1			高圧電気
平 2. 1. 29	〃 鷹尾1丁目	住宅	1	1	61	火遊び
平 2. 3. 12	北諸県郡 三股町	私有林			1.5ha	不明
平 2. 5. 17	都 城市 庄内町	住宅		7	328	不明
平 2. 8. 6	北諸県郡 山之口町	国有林			3ha	不明
平 2. 11. 25	都 城市 夏尾町	普通自動車	1			車両火災
平 4. 2. 24	〃 乙房町	住宅		3	380	ストーブ
平 4. 3. 14	〃 岩満町	製材業	1	2	248	不明
平 4. 6. 29	〃 志比田町	住宅	1	2	164	ライター
平 4. 8. 11	北諸県郡 高城町	〃	1	4	189	風呂かまど
平 4. 12. 3	都 城市 菓子野町	〃	1	2	78	石油ストーブ
平 4. 12. 23	〃 五十町	〃	1	1	20	石油ストーブ
平 5. 2. 20	〃 高野町	国有林			1ha	不明
平 5. 2. 21	〃 野々美谷町	住宅	2	1	61	こんろ
平 5. 5. 23	〃 御池町	〃	1	1	34	線香
平 5. 5. 26	北諸県郡 山田町	〃		7	362	不明
平 5. 6. 15	〃 山之口町	〃		3	256	配線器具
平 5. 8. 29	都 城市 丸谷町	住宅		4	192	花火
平 5. 10. 6	〃 前田町	共同住宅		4	412	不明
平 6. 2. 18	北諸県郡 高崎町	住宅	1	1	80	石油ストーブ
平 6. 3. 6	都 城市 都原町	住宅	1	1	126	たばこ
平 6. 5. 10	〃 前田町	その他	1			たき火
平 6. 5. 19	〃 松元町	住宅	2	1	61	たばこ
平 7. 6. 23	都城市 上長飯町	〃	1	1	90	こんろ
平 7. 8. 27	〃 蓑原町	その他	1			たき火
平 7. 11. 2	〃 都北町	工場		7	1,063	乾燥機
平 7. 11. 13	〃 夏尾町	その他	1			風呂かまど
平 8. 2. 13	〃 蔵原町	住宅	1	1	39	不明
平 9. 1. 28	北諸県郡 高城町	〃		4	255	ローソク
平 9. 4. 10	都城市 吉之元町	私有林	1		5a	たき火
平 9. 6. 10	北諸県郡 高城町	住宅		3	133	電気あんか
平 9. 6. 28	都 城市 関之尾町	〃		4	194	燃えさし
平 9. 6. 28	北諸県郡 山田町	〃		3	239	石油ストーブ
平 10. 2. 13	都 城市 五十町	〃		7	123	ガステーブル

出火年月日	発生場所	火元 (用途・業態)	死者 (人)	焼損棟数 (棟)	焼損床面積 (㎡)	原因
平 10. 3. 2	下水流町	養畜舎	1	7	398	不明
平 10. 4. 20	北諸県郡 高城町	住宅		7	518	たばこ
平 10. 7. 29	高崎町	〃		3	96	不明
平 10. 10. 10	都 城 市 庄内町	〃	1	6	136	たばこ
平 10. 11. 20	〃 乙房町	〃		4	309	薪ストーブ
平 10. 11. 21	〃 庄内町	〃		5	265	不明
平 11. 5. 2	〃 豊満町	〃		5	244	かまど
平 11. 6. 13	〃 姫城町	〃	1	1	87	放火
平 11. 11. 26	〃 吉之元町	〃	1	2	66	放火の疑い
平 11. 12. 19	〃 安久町	〃	1	2	147	不明
平 12. 2. 7	〃 平塚町	〃	1	2	149	不明
平 12. 3. 13	北諸県郡 高城町	煙火製造業	1	(爆発)	20	不明
平 12. 3. 19	都 城 市 乙房町	住宅		3	114	再燃
平 12. 4. 7	〃 大王町	倉庫		6	117	排気管
平 12. 4. 24	〃 安久町	私有林			10.42ha	衝撃火花
平 12. 4. 26	〃 一万城町	共同住宅	1	1	65	不明
平 12. 5. 21	北諸県郡 高城町	住宅		5	181	炭
平 12. 9. 5	都 城 市 下川東	〃	1	5	120	放火
平 13. 2. 17	〃 太郎坊町	物置		7	399	その他
平 13. 6. 15	〃 丸谷町	製材業		10	1,083	不明
平 13. 9. 11	都 城 市 美川町	私有林	1		19 a	火入れ
平 13. 9. 27	北諸県郡 高城町	住宅	1	3	164	不明
平 13. 11. 19	〃 三股町	〃	1	5	272	不明
平 14. 2. 8	〃 高城町	〃	1			たき火
平 14. 11. 12	〃 山田町	〃	1	2	159	コンロ
平 15. 1. 20	〃 高崎町	〃		3	505	コンロ
平 15. 2. 28	都城市 下川東	〃	1	2	88	不明
平 15. 4. 17	〃 大岩田町	納屋		4	272	たき火
平 15. 9. 21	〃 梅北町	住宅		5	284	不明
平 15. 10. 21	北諸県郡 高崎町	〃		4	221	配線器具
平 16. 4. 22	都城市 志比田町	〃	1	1	121	不明
平 16. 5. 16	北諸県郡 高崎町	〃	1	1	35	不明
平 17. 1. 1	都城市 上町	店舗		1	2,275	不明
平 17. 5. 17	〃 金田町	〃		3	293	風呂かまど

出火年月日	発生場所	火元 (用途・業態)	死者 (人)	焼損棟数 (棟)	焼損床面積 (㎡)	原因
平 18. 1. 27	山田町	住宅		3	215	ストーブ
平 18. 3. 13	大岩田町	"	2	1	127	その他
平 18. 6. 7	志比田町	特殊建物	1	1	58	不明
平 18. 7. 3	庄内町	養畜舎		8	418	不明
平 18. 10. 21	南鷹尾町	教会		4	173	火遊び
平 18. 11. 26	広原町	住宅	1	1	48	不明
平 19. 2. 16	南横市町	"		3	110	ストーブ
平 19. 4. 9	都城市 郡元町	風呂場		4	360	その他
平 19. 4. 28	山田町	住宅		3	222	不明
平 19. 9. 9	豊満町	"	1	1	73	不明
平 19. 9. 16	平塚町	"	1	2	45	こたつ
平 19. 10. 5	鷹尾2丁目	"		7	202	灯火
平 19. 12. 8	都城市 都島町	住宅	1	1		こんろ
平 19. 12. 24	山之口町	"	1	2	116	不明
平 20. 2. 12	北諸県郡 三股町	飲食店	1	3	337	不明
平 20. 4. 5	都城市 郡元町	住宅	1	1	55	こんろ
平 20. 4. 19	安久町	"	1	2	102	ストーブ
平 21. 5. 13	山之口町	"		4	193	こんろ
平 21. 8. 27	梅北町	"		5	169	不明
平 21. 12. 3	千町	"		4	129	放火
平 21. 12. 9	志比田町	"		4	78	風呂かまど
平 22. 2. 14	高城町	"	2	1	112	不明
平 22. 3. 14	郡元町	"		4	233	不明
平 22. 4. 3	北諸県郡 三股町	"		1	1,058	不明
平 22. 6. 11	都城市 庄内町	"	1	1	94	不明
平 22. 7. 6	平塚町	"	1	1	10	不明
平 22. 7. 26	太郎坊町	"	1	1	39	不明
平 23. 2. 22	大岩田町	屋外焼却場		3	38	たき火
平 23. 4. 7	岩満町	倉庫		5	90	たき火
平 23. 4. 12	今町	物置		5	17	火遊び
平 23. 12. 18	山田町	住宅	1	2	123	不明
平 24. 1. 2	一万城町	"	1	3	96	不明
平 24. 2. 7	金田町	"	1	4	177	不明
平 24. 2. 11	高城町	"		4	153	たき火

出火年月日	発生場所	火元 (用途・業態)	死者 (人)	焼損棟数 (棟)	焼損床面積 (㎡)	原因
平 24. 4. 4	〃 梅北町	納屋		6	415	不明
平 24. 11. 25	〃 大王町	住宅	1	3	226	不明
平 25. 5. 29	〃 高城町	住宅		10	334	不明
平 25. 7. 6	〃 都北町	〃		5	245	七輪こんろ
平 25. 8. 20	〃 梅北町	〃	1	1	93	不明
平 25. 12. 13	〃 上水流町	〃	2	1	159	不明
平 25. 12. 18	〃 蔵原町	店舗		5	859	不明
平 25. 12. 21	〃 志比田町	住宅	1	1	227	たばこ
平 26. 3. 13	〃 丸谷I町	〃		6	201	その他
平 26. 5. 11	〃 高城町	納屋		4	349	不明
平 26. 7. 11	〃 五十町	住宅	1	1	86	不明
平 26. 12. 4	〃 郡元町	〃		10	248	その他
平 27. 3. 10	〃 久保原町	共同住宅	1	1	7	その他
平 27. 11. 1	〃 上町	住宅	5	3	13,486	不明
平 28. 5. 21	〃 今町	住宅	3	1	153	不明
平 28. 8. 4	〃 郡元町	住宅	1	1	48	不明
平 28. 12. 20	北諸県郡 三股町	住宅	1	1	116	不明
平 29. 1. 7	都城市 志比田町	住宅	1	5	54	放火(自損)
平 29. 2. 3	〃 志比田町	住宅	1	4	91	不明
平 29. 2. 14	〃 高崎町	住宅	1	1	123	不明
平 29. 4. 30	〃 山田町	住宅	1	3	95	不明
平 30. 2. 22	〃 高城町	住宅		4	328	風呂かまど
平 30. 7. 20	〃 高野町	住宅	1	4	349	不明
平 30. 8. 26	〃 菖蒲原町	住宅	1		59	不明
平 30. 11. 4	〃 菓子野町	住宅	1	1	403	ストーブ
平 31. 4. 24	北諸県郡 三股町	住宅	1	1	46	不明
令 元 7. 24	都城市 志比田町	住宅	1	2	96	不明
令 元 10. 1	〃 上長飯町	住宅	1	2	93	不明

(注) ①全焼焼損棟数3棟以上 ②焼損床面積1,000㎡以上(建物) ③焼損面積(林野)1ha以上

④死者が生じたもの(放火自殺を除く。)

第8章 救急救助統計



救急の日



狭隘空間対応活動訓練 (CSRM 訓練)

1 救急業務の状況

(1) 市町別出場件数

(令和元年中)

種別	市町名					三股町	管轄外	合計
	都城市	山之口	高城	山田	高崎			
火災	7					2		9
自然災害								
水難事故	5							5
交通事故	453	19	43	13	22	67		617
労働災害	66	2	4	1	11	3		87
運動競技	29	3	6	1	6	3		48
一般負傷	702	33	57	36	51	82		961
加害	18					2		20
自損行為	60	4	4	3	3	13		87
急病	3,608	171	290	185	230	549		5,033
その他	転院搬送	1,326	17	18	9	23	73	1,466
	医師搬送							
	資機材等搬送	1						1
	その他	9			1	1	1	12
合計	6,284	249	422	249	347	795		8,346

(2) 市町別搬送人員

(令和元年中)

種別	市町名					三股町	管轄外	合計
	都城市	山之口	高城	山田	高崎			
火災	5					2		7
自然災害								
水難事故	1							1
交通事故	433	17	46	14	22	74		606
労働災害	65	2	4	1	11	3		86
運動競技	29	3	6	1	6	3		48
一般負傷	637	30	52	31	45	76		871
加害	13					2		15
自損行為	34	2	3	3	2	10		54
急病	3,182	156	269	162	204	499		4,472
その他	転院搬送	1,321	17	18	8	23	73	1,460
	医師搬送							
	資機材等搬送							
	その他							
合計	5,720	227	398	220	313	742		7,620



(3) 月別救急出場件数・搬送人員



迅速に搬送します！

(令和元年中)

事故種別 月 別		火災	自然 災害	水難	交通	労働 災害	運動 競技	一般 負傷	加害	自損 行為	急病	その他				合 計
												転院 搬送	医師 搬送	資器材 等輸送	その他	
1月	出場件数	2		1	38	5	2	74	3	13	514	157				809
	搬送人員	2			37	4	2	66	1	6	452	156				726
2月	出場件数				43	7	1	71	5	3	395	135				660
	搬送人員				41	7	1	65	3		352	133				602
3月	出場件数				45	5	1	77	2	9	378	115			2	634
	搬送人員				51	5	1	73	2	7	339	114				592
4月	出場件数	2		1	57	8	5	90	1	7	394	124			1	690
	搬送人員	2			58	8	5	87	1	6	354	123				644
5月	出場件数			1	54	8	7	65	1	7	418	128			3	692
	搬送人員				53	8	7	56	1	4	370	128				627
6月	出場件数	1			54	6	4	75		9	379	94			2	624
	搬送人員	1			53	6	4	63		7	345	93				572
7月	出場件数	1			39	13	7	77		8	398	99			1	643
	搬送人員	1			42	13	7	69		6	358	99				595
8月	出場件数				57	7	2	78	2	3	424	107				680
	搬送人員				48	7	2	71	2	2	374	107				613
9月	出場件数				59	9	8	80		4	416	112			1	689
	搬送人員				63	9	8	74		1	366	112				633
10月	出場件数	3			53	8	5	82	3	13	428	129				724
	搬送人員	1			55	8	5	76	3	9	378	129				664
11月	出場件数			1	58	5	1	93	2	6	394	133		1	1	695
	搬送人員				51	5	1	85	2	4	354	133				635
12月	出場件数			1	60	6	5	99	1	5	495	133			1	806
	搬送人員			1	54	6	5	86		2	430	133				717
合 計	出場件数	9		5	617	87	48	961	20	87	5,033	1,466		1	12	8,346
	搬送人員	7		1	606	86	48	871	15	54	4,472	1,460				7,620

緊急時に皆さんが、速やかに搬送されるよう、
救急車の適正利用に御協力ください！



(4) 現場到着所要時間別出場件数

(令和元年中)

事故種別	到着時間別					合計	最短	最長	平均
	3分未満	3～5分	5～10分	10～20分	20分以上				
火災			2	5	2	9	8	34	16.3
自然災害									
水難			1	3	1	5	8	25	15.4
交通	2	9	278	280	48	617	1	50	11.2
労働災害			45	34	8	87	5	28	10.8
運動競技		1	23	21	3	48	4	21	10.7
一般負傷	3	12	420	478	48	961	1	39	10.9
加害			4	16		20	5	14	10.5
自損行為		1	34	45	7	87	4	33	11.7
急病	21	57	2,239	2,462	254	5,033	0	43	10.8
その他	転院搬送	19	121	1,026	288	1,466	0	27	7.7
	医師搬送								
	資器材等輸送			1		1	6	6	6.0
	その他			3	8	1	12	6	51
合計	45	201	4,076	3,640	384	8,346			10.3

(5) 傷病程度別・年齢別搬送人員

(令和元年中)

傷病程度別	年齢別					合計
	新生児	乳幼児	少年	成人	高齢者	
死亡			1	20	166	187
重症	15	10	6	263	994	1,288
中等症	57	86	60	636	1,877	2,716
軽症	1	213	207	1,198	1,810	3,429
その他						0
合計	73	309	274	2,117	4,847	7,620

1秒でも早く!



年齢区分

新生児 生後28日未満

乳幼児 生後28日以上7歳未満

少年 満7歳以上18歳未満

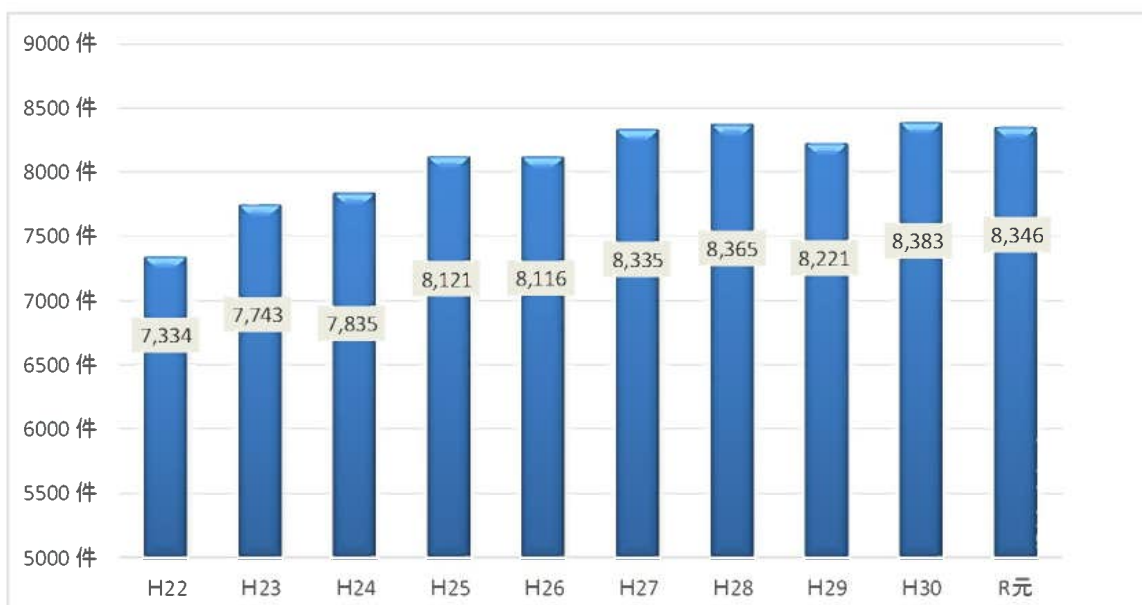
成人 満18歳以上65歳未満

高齢者 満65歳以上

(6) 救急出場件数の推移

種 別	年										
	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R元	
火 災	7	11	11	7	17	16	10	8	10	9	
自 然 災 害			1		4	2	1	1	4		
水 難 事 故	1		3	4	2	3	5	5	4	5	
交 通 事 故	730	813	791	888	751	752	722	703	767	617	
労 働 災 害	60	89	53	63	60	63	102	94	79	87	
運 動 競 技	34	52	42	44	51	53	37	57	60	48	
一 般 負 傷	735	849	821	867	880	929	924	892	920	961	
加 害	46	37	35	30	29	36	38	31	23	20	
自 損 行 為	120	114	118	104	121	111	102	92	88	87	
急 病	3,931	4,186	4,298	4,461	4,576	4,766	4,895	4,792	4,915	5,033	
そ の 他	転院搬送	1,651	1,560	1,643	1,640	1,620	1,594	1,498	1,512	1,501	1,466
	医師搬送		1	3	1		2	1	4	4	
	資機材等搬送	1						1			1
	そ の 他	18	31	16	12	5	8	29	30	8	12
合 計	7,334	7,743	7,835	8,121	8,116	8,335	8,365	8,221	8,383	8,346	

※ 過去10年間の救急出場件数の推移



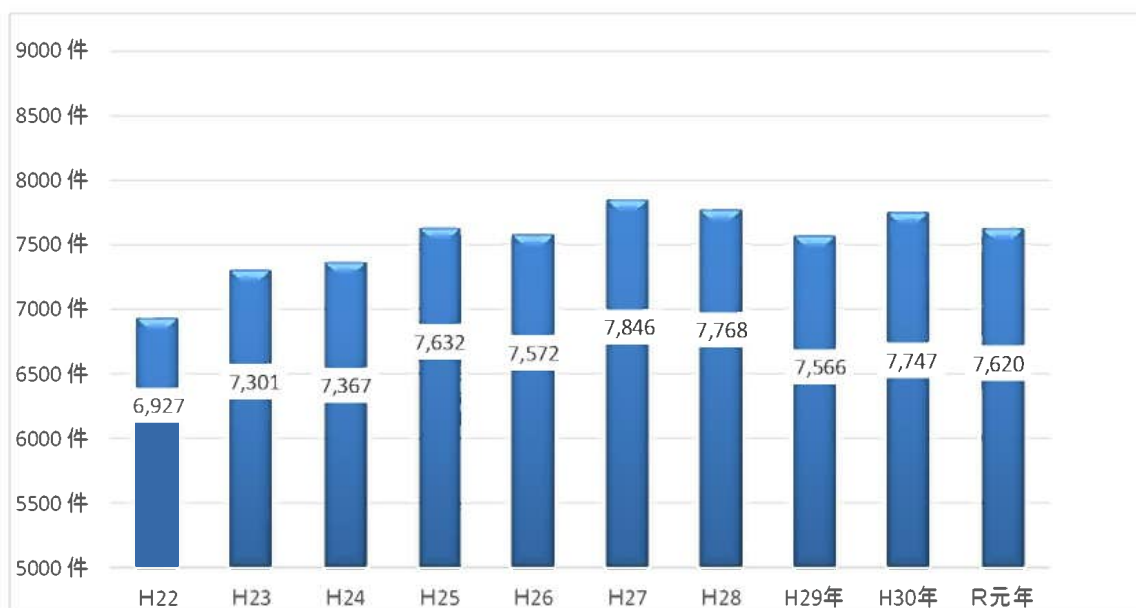
(7) 救急搬送人員の推移

種 別 \ 年	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R元	
火 災	7	16	11	9	18	13	9	10	7	7	
自 然 災 害					4	3		1	4		
水 難 事 故			2	2	1	1	2	2	2	1	
交 通 事 故	756	838	825	937	764	817	749	716	786	606	
労 働 災 害	59	88	53	61	60	62	101	91	78	86	
運 動 競 技	34	53	41	44	52	54	38	57	58	48	
一 般 負 傷	691	797	768	799	808	854	834	821	823	871	
加 害	43	23	23	23	26	33	26	23	16	15	
自 損 行 為	80	73	78	67	71	73	68	45	58	54	
急 病	3,610	3,853	3,922	4,054	4,152	4,351	4,448	4,294	4,420	4,472	
そ の 他	転院搬送	1,644	1,552	1,641	1,636	1,615	1,585	1,493	1,506	1,495	1,460
	医師搬送										
	資機材等搬送										
	そ の 他	3	8	3		1					
合 計	6,927	7,301	7,367	7,632	7,572	7,846	7,768	7,566	7,747	7,620	

救命は初期対応が大切！
救命講習等を受けて、いざという時に
まず動く勇気を身につけよう！



※ 過去10年間の救急搬送人員の推移



(8) 時間帯別出場件数(全日)

(令和元年中)

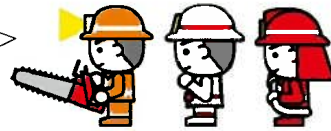
	火災	自然災害	水難	交通	労働災害	運動競技	一般負傷	加害	自損行為	急病	その他				合計
											転院搬送	医師搬送	資器材等搬送	その他	
00-01			1	7	2		12	2	7	136	11			1	179
01-02				11	1		17	3	6	115	8				161
02-03				5			20	1	5	102	5				138
03-04							16		1	94	3				114
04-05				1			6	2		107	8			1	125
05-06				10			10			111	9				140
06-07			1	13			24	1	3	157	7			1	207
07-08				48	2		41		4	234	11			1	341
08-09			1	31	3		56		4	291	38			1	425
09-10	1		1	20	15	4	60		3	278	193			1	576
10-11				43	9	6	60		4	283	186			1	592
11-12				39	3	5	54	1	7	275	150				534
12-13				43	8	2	60	2	5	254	136		1	1	512
13-14			1	36	5	8	52	1	4	248	100			1	456
14-15	1			35	8	4	58		3	254	99				462
15-16	1			40	9	6	53		3	231	111				454
16-17	2			52	10	3	65		2	218	112				464
17-18	2			63	5	2	65		4	251	80				472
18-19	1			41	3	3	50	1	3	247	55				404
19-20	1			31	1		43		8	285	43				412
20-21				18	1	2	41		5	272	32				371
21-22				13		2	36	1	3	255	27				337
22-23				11	1	1	34	3	3	184	21			2	260
23-24				6	1		28	2		151	21			1	210
合計	9		5	617	87	48	961	20	87	5,033	1,466		1	12	8,346

(9) 出場署所別発生件数

(令和元年中)

	火災	自然災害	水難	交通	労働災害	運動競技	一般負傷	加害	自損行為	急病	その他				合計
											転院搬送	医師搬送	資器材等搬送	その他	
南消防署	5		2	254	33	21	434	18	38	2,281	854		1	6	3,947
鷹尾分署			1	90	7	8	159	1	17	886	282			2	1,453
北消防署	4		2	231	35	17	283	1	29	1,470	295			3	2,370
高崎分署				42	12	2	85		3	396	35			1	576
管轄外															
合計	9		5	617	87	48	961	20	87	5,033	1,466		1	12	8,346

24時間、力を
合わせて都城盆地
を守る!



(10) 救急講習会開催状況

種類	平成24年度		平成25年度		平成26年度		平成27年度		平成28年度		平成29年度		平成30年度		令和元年度	
	回数	修了者数	回数	修了者数	回数	修了者数	回数	修了者数	回数	修了者数	回数	修了者数	回数	修了者数	回数	修了者数
普通救命講習	50	877	47	796	37	595	77	1,346	47	780	39	798	52	906	50	808
その他の救急講習	150	4,744	136	4,558	136	4,553	140	4,041	144	4,887	111	3,377	143	4,663	137	4,271
患者搬送講習	1	11	2	10	2	6			2	8	1	3				
応急手当普及員講習	1	14	1	9	1	8	1	12	3	12	2	4	2	15	1	6
救命入門コース新設(H25.4月から)			32	780	50	895	39	693	51	1096	85	1,356	78	1,299	66	1,099

もしものときのためにみんなで心肺蘇生法を練習してこいゃん!



2 救助活動の状況

(1) 事故種別出動件数、活動件数及び救助人員

(令和元年中)

種別 区分	火災		交通事故	水難事故	自然災害	機械による事故	建物等による事故	ガス及び酸欠事故	爆発事故	その他	合計
	建物	建物以外									
出動件数	1		49	4	6	1				24	85
活動件数	1		12	3	5	1				13	35
救助人員	1		15	3	27	1				13	60



(2) 事故種別発生場所別救助人員

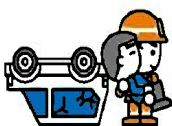
(令和元年中)

事故種別 発生場所	火災		交通事故	水難事故	自然災害	機械による事故	建物等による事故	ガス及び酸欠事故	爆発事故	その他	合計
	建物	建物以外									
屋内	住居	1			26					2	29
	その他の屋内			3		1				7	11
屋外	道路	高速道		3							
		その他の道路		9		1				1	11
外	水面	内水面			3						3
		外水面									
外	山岳									2	2
	その他の屋外										
地下											1
その他										1	1
合計		1		15	3	27	1			13	60

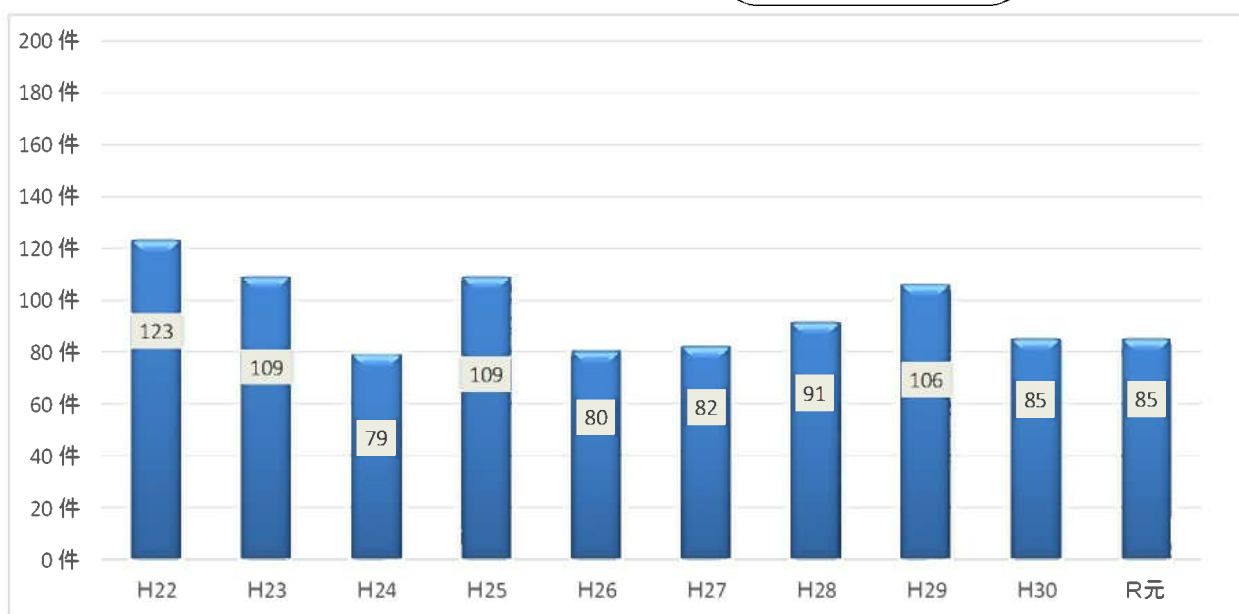
(3) 救助出場件数の推移

種 別 \ 年		H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R元
火災	建物	1	1		1		2			2	1
	建物以外										
交通事故		54	62	57	75	52	52	69	74	61	49
水難事故				2	4	1	4	5	4	4	4
自然災害		2		1				1			6
機械による事故		8	6	3	4	3	5	2	4	6	1
建物等による事故				1	2	1					
ガス及び酸欠事故					1					1	
爆発事故									1		
その他		58	40	15	22	23	19	14	23	11	24
合 計		123	109	79	109	80	82	91	106	85	85

※ 過去10年間の救助出場件数の推移



救助の多くは交通事故じゃかいね！
てげてげ運転をしたらいかんよー！



第9章 消防団



消防出初式



都城市総合防災訓練

1 組織

(令和2年4月1日現在)



都城市消防団長 田中 富士夫



三股町消防団長 里岡 広志



区分		副団長	組織	
都城市	都城方面隊	住岡 明敏 水光 透 長岡 幸博 長谷場 平	1本部10分団45部	
			定員761名	実員718名
	山之口方面隊	東 浩一	1本部6部	
			定員171名	実員113名
	高城方面隊	大浦 隆司	1本部8部	
			定員211名	実員201名
	山田方面隊	福重 昭弘	1本部5部	
			定員210名	実員175名
	高崎方面隊	立山 隆一	1本部7部	
			定員158名	実員170名
三股町	出水 学	1本部7部1隊		
		定員160名	実員160名	

2 人員・機材

(1) 都城市消防団

(令和2年4月1日現在)

所属名	管轄区域	階級別団員数									器材数				
		合計 (人)	団 長	副 団 長	分 団 長	副 分 団 長	部 長	副 部 長	班 長	団 員	自 動 車 ポ ン プ	小 型 動 力 ポ ン プ	小 型 P 付 積 載 車	指 揮 広 報 車	水 槽 付 ポ ン プ 車
団本部	ラッパ隊(含)	14	1	4					1	8			2		
予防・啓発分団	女性部	43			1		1	1	2	38					
五十市・西分団	分団本部	3			1	1				1					
	第1部	今町・大岩田	13				1	1	2	9		1			
	第2部	狐塚・平塚・五十市・中尾	14				1	1	2	10		1			
	第3部	鷹尾・南鷹尾・養原・久保原	12				1	1	3	7	1				
	第4部	横市・南横市・都原(一部)	14				1	1	2	10		1			
妻ヶ丘分団	分団本部	2			1	1									
	第5部	天神・蔵原・早鈴・東町	14				1	1	2	10	1				
	第6部	上東・妻ヶ丘・花繰・若葉・菖蒲原	12				1	1	2	8		1			
	第7部	横市・南横市・都原(一部)	14				1	1	2	10		1			
姫城・小松原分団	分団本部	2			1	1									
	第8部	下長飯	13				1	1	4	7		1			
	第9部	松元・西・甲斐元・姫城	17				1	1	2	13		1			
	第10部	宮丸・上町・牟田町・八幡	12				1	1	2	8		1			
	第11部	志比田・大根田・都原(一部)	14				1	1	2	10		1			
祝吉・小松原分団	分団本部	2			1	1									
	第12部	大王・平江・前田	13				1	1	2	9		1			
	第13部	小松原・栄・年見・北原	13				1	1	2	9	1				
	第14部	上川東・祝吉・下川東・千町	16				1	1	2	12		1			
	第15部	郡元・立野・早水・神之山	10				1	1	2	6		1			
沖水分団	分団本部	3			1	1				1					
	第16部	都北・金田	20				1	1	2	16		1			
	第17部	太郎坊	16				1	1	2	12		1			
	第18部	高木	18				1	1	2	14		1			

所属名		管轄区域	階級別団員数							器材数								
			合計 (人)	団 長	副 団 長	分 団 長	副 分 団 長	部 長	副 部 長	班 長	団 員	自 動 車 ポ ン プ	小 型 動 力 ポ ン プ	小 型 P 付 積 載 車	指 揮 広 報 車	水 槽 付 ポ ン プ 車	水 槽 車	
都城方面隊	志和池分団	分団本部	3			1	1				1							
		第19部 野々美谷	15					1	1	2	11		1					
		第20部 上水流	15					1	1	2	11	1						
		第21部 下水流	15					1	1	2	11		1					
		第22部 岩満	15					1	1	2	11		1					
		第23部 丸谷	14					1	1	2	10		1					
	庄内分団	分団本部	2			1	1											
		第24部 乙房	13					1	1	2	9		1					
		第25部 平田	13					1	1	2	9		1					
		第26部 川崎	12					1	1	2	8	1	1					
		第27部 関之尾	11					1	1	2	7		1					
		第28部 西区	26					1	1	4	20	2						
		第31部 今屋	12					1	1	2	8		1					
		第32部 千草	12					1	1	2	8		1					
	西岳分団	第33部 宮島	12					1	1	2	8		※1					
		分団本部	2			1	1											
		第34部 上川内・下川内・後川内	13					1	1	2	9	2	1					
		第35部 高野・大塚・御池(一部)	19					1	1	2	15	1	2					
		第36部 田野	13					1	1	2	9		1	※1				
		第37部 折田代	14					1	1	2	10		※1					
		第38部 牛の脛・御池(一部)	13					1	1	3	8		※1					
	第39部 上馬渡・下馬渡	12					1	1	4	6		1	※1					
	中郷分団	分団本部	3			1	1				1							
		第40部 上安久・下安久・藤田	21					1	1	2	17	1	1					
		第41部 大藪・益貫・弘川・麓	19					1	1	2	15		1					
		第42部 高野原・正応寺	13					1	1	1	10		1					
		第43部 川内・嫁坂	15					1	1	1	12		1					
		第44部 尾平野・石原	5					1	1	1	2		※1					
		第45部 大浦	13					1	1	1	10		※1					
		第46部 豊満	16					1	1	1	13		※1					
		第47部 雄兎石・女橋	13					1	1	2	9		※1					
	都城方面隊合計			718	1	4	10	9	46	46	96	506	8	7	39	2	0	0

所属名		管轄区域	階級別団員数							器材数								
			合計 (人)	団 長	副 団 長	分 団 長	副 分 団 長	部 長	副 部 長	班 長	団 員	自 動 車 ポ ン プ	小 型 動 力 ポ ン プ	小 型 P 付 積 載 車	指 揮 広 報 車	水 槽 付 ポ ン プ 車	水 槽 車	
山 之 口 方 面 隊	山 之 口 分 団	方面隊本部	3		1	1	1							1				
		機動本部	山之口全域	10					1	1	2	6	1			1		
		第1部	麓・青井岳	23					1	1	5	16	1	1	1			
		第2部	花木	22					1	1	5	15		1	2			
		第3部	下富吉	23					1	1	5	16		1	1			
		第4部	上富吉	25					1	1	5	18		1	1			
		第6部	永野	7					1	1	3	2		1	1			
山之口方面隊合計			113	0	1	1	1	6	6	25	73	2	5	6	1	1	0	
高 城 方 面 隊	高 城 分 団	方面隊本部		3		1	1	1							1			
		本部	町	16					1	1	2	12					1	
		第1部	大井手	21					1	1	6	13			2			
		第2部	桜木	25					1	1	4	19			2			
		第3部	町内全域	21					1	1	2	17	1			1	1	
		第4部	穂満坊	26					1	1	3	20			1			
		第5部	石山	27					1	1	4	21			4			
		第6部	有水	40					1	1	5	33	1		4			
		第7部	四家	22					1	1	4	16			3			
高城方面隊合計			201	0	1	1	1	8	8	30	151	2	0	16	2	2	0	
山 田 方 面 隊	山 田 分 団	分団本部		3		1	1	1							1			
		本部	山田全域・西椿・脇之馬場・長谷	30					1	2	4	23	1				1	
		第1部	牛谷・瀬芽・毘砂丸・万ヶ塚・田中・和田上・倉平・修行	23					1	2	4	16			2			
		第2部	石風呂・上椎屋・平山・瀬之口・百原・中村	27					(1)	2	4	21			2			
		第3部	竹脇・大古川・浜之段・上是位川内・下是位川内・池之原・北田	43					1	3	6	33	1		2			
		第4部	古江・山内・谷頭	49					1	4	8	36			3		1	
山田方面隊合計			175	0	1	1	1	4	13	26	129	2	0	9	1	2	0	
高 崎 方 面 隊	高 崎 分 団	分団本部		3		1	1	1							1			
		本部	高崎全体	15					1	1	2	11					1	
		第1部	大牟田	33					1	1	5	26	1					1
		第2部	縄瀬	22					1	1	4	16		1	※1			
		第3部	前田	23					1	1	5	16		1	※1			
		第4部	江平	29					1	1	6	21		1	※1			
		第5部	東霧島	21					1	1	4	15		1	※1			
		第6部	笛水	24					1	1	4	18		1	2			
高崎方面隊合計			170	0	1	1	1	7	7	30	123	1	5	6	1	1	1	
合 計			1,377	1	8	14	13	71	80	207	982	15	17	76	7	6	1	



消防団には、女性消防団員やラッパ隊も所属しているんやよ！

(注)※は水槽付
()は副分団長兼務

(2) 三股町消防団

(令和2年4月1日現在)

部・地域	階級別団員数							器材数						
	合計 (人)	団 長	副 団 長	部 長	副 部 長	班 長	団 員	自 動 車 ポ ン プ	水 槽 付 ポ ン プ 車	水 槽 車	積 載 車	指 揮 車	消 防 無 線	
団本部	23	1	1	1	1	3	16	1	1	2	1	1	52	
1部	山王原	7												
	仲町	0												
	東原	6			1	1	1	5			※1		2	
	稗田	0												
	植木	6						1	5					
2部	上米	8						1	5					
	中米	5						1	4					
	谷	5			1	1	1	4			※1		2	
	榛田	3						1	2					
3部	大鷺巣	15												
	小鷺巣	0												
	寺柱	0			1	1	3	10			※1		2	
	高畑	0												
4部	梶山	16						2	12			※1		2
	田上	1			1	1	1							
5部	仮屋	8						1	5					
	轟木	6						1	5					
	大野	1			1	1	1				2 (※1)		4	
	大八重	0												
6部	勝岡	8							1	5				
	三原	0												
	前目	4			1	1	1	3			※1		2	
	餅原	4						1	3					
	蓼池	7						1	6					
7部	上新馬場	17												
	下新馬場	0												
	今市	0			1	1	3	12			※1		2	
	中原	0												
	花見原	0												
ラッパ隊	10			1	1		8							
合 計	160	1	1	9	9	26	114	1	1	2	1	1	68	

三股町消防団

3 市町別団員の報酬と費用弁償

都城市

(令和2年4月1日現在)

報酬 (年額)	階級	実員(人)	報酬(円)
	団長	1	190,000
	副団長	8	180,000
	分団長	14	139,000
	副分団長	13	121,000
	部長	71	94,000
	副部長	79	64,000
	班長	207	59,000
	団員	984	50,000
	合計	1,377	

出動手当	会議 (幹部会を含む)	4h未満	2,400
		4h以上	4,700
	講習・訓練 (1日につき)	2h未満	1,400
		2h~4h	2,400
		4h以上	4,700
	災害出動 (1日につき)	2h未満	1,000
		2h~4h	2,400
		4h以上	4,700
	警戒手当	1回につき	1,000

三股町

(令和2年4月1日現在)

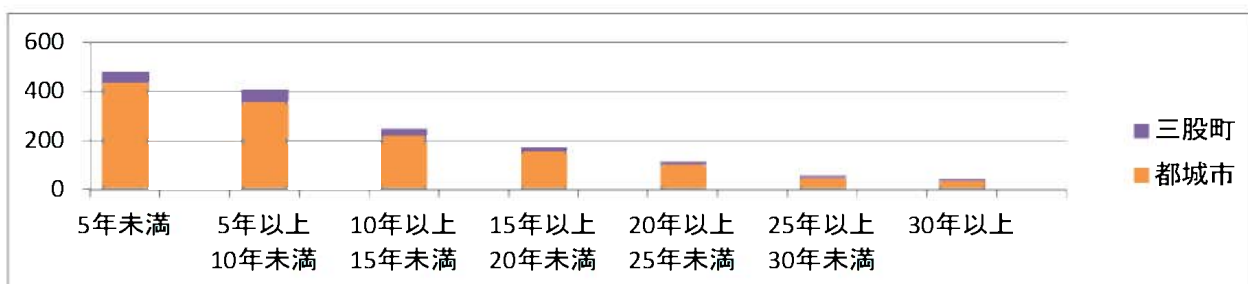
報酬	階級	実員(人)	報酬(円)
	団長	1	175,000
	副団長	1	130,000
	分団長	0	
	副分団長	0	
	部長	9	94,000
	副部長	9	64,000
	班長	26	53,000
	団員	114	32,000~52,000
	合計	160	

出動手当	会議 (幹部会を含む)	4h未満	2,800
		4h以上	5,600
	講習・訓練 (1日につき) <small>移動消防学校、操法大会、 出初式(予行を含む)等</small>	2h未満	1,500
		2h~4h	2,800
		4h以上	5,600
	災害・警戒出動 (1日につき)	2h未満	1,500
		2h~4h	2,800
		4h以上	5,600

4 在職年数別消防団員数

(令和2年4月1日現在)

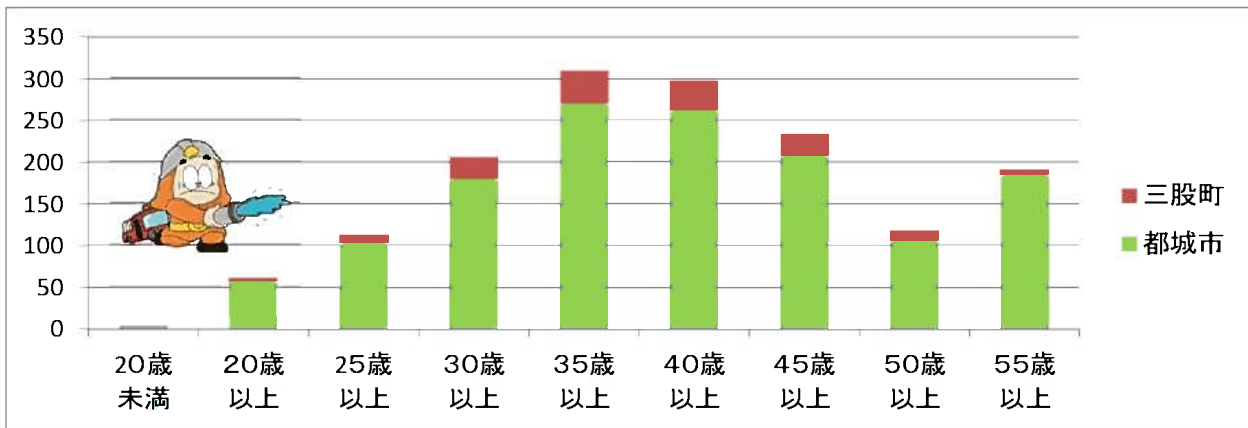
消防団 \ 年数	5年未満	5年以上 10年未満	10年以上 15年未満	15年以上 20年未満	20年以上 25年未満	25年以上 30年未満	30年以上
都城市	437	359	222	157	106	56	40
三股町	46	52	30	17	10	2	3
合計	483	411	252	174	116	58	43



5 年齢別消防団員数

(令和2年4月1日現在)

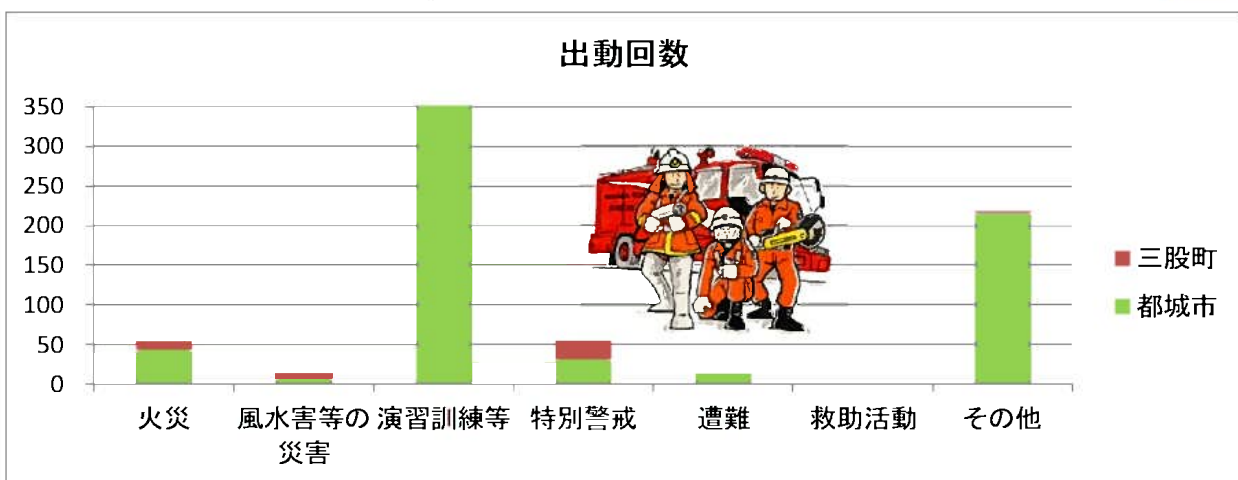
消防団	年数	20歳未満	20歳以上	25歳以上	30歳以上	35歳以上	40歳以上	45歳以上	50歳以上	55歳以上	合計
	都城市		3	57	104	180	270	263	208	107	185
三股町		1	4	9	27	40	35	26	11	7	160
合計		4	61	113	207	310	298	234	118	192	1,537



6 出動状況

(令和元年度中)

消防団	区分	火災		風水害等の災害	演習訓練等	特別警戒	遭難	救助活動	その他	合計
		うち林野火災								
都城市	回数	44	7	7	385	32	13	0	217	698
	延べ人員	1,483	274	1,384	6,626	429	198	0	3,297	13,417
三股町	回数	10	1	7	28	22	0	0	2	69
	延べ人員	517	50	713	864	506	0	0	8	2,608
合計	回数	54	8	14	413	54	13	0	219	767
	延べ人員	2,000	324	2,097	7,490	935	198	0	3,305	16,025



全国統一防火標語一覧

昭和50年度 幸せを 明日につなぐ 火の始末
昭和51年度 火災は人災防ぐはあなた
昭和52年度 使う火を 消すまで離すな 目と心
昭和53年度 それぞれの 持場で生かせ 火の用心
昭和54年度 これくらいと 思う油断を 火が狙う
昭和55年度 あなたです！火事を出すのも 防ぐのも
昭和56年度 毎日が 防火デーです ぼくの家
昭和57年度 火の用心 心で用心 目で用心
昭和58年度 点検は 防火のはじまり しめくり
昭和59年度 “あとで”より“いま”が大切火の始末
昭和60年度 恐いのは 「消したつもり」と「消えたはず」
昭和61年度 防火の大役あなたが主役
昭和62年度 消えたかな！ 気になるあの火 もう一度
昭和63年度 その火その時すぐ始末！
平成元年度 おとなりに あげる安心 火の始末
平年2年度 まず消そう 火への鈍感 無関心
平成3年度 毎日が 火の元警報 発令中
平成4年度 点検を 重ねて築く 火災ゼロ
平成5年度 防火の輪 つなげて広げて なくす火事
平成6年度 安心の 暮らしの中心 火の用心
平成7年度 災害に 備えて日頃の 火の用心
平成8年度 便利さに 慣れて忘れる 火のこわさ
平成9年度 つけた火は ちゃんと消すまで あなたの火
平成10年度 気をつけて はじめはすべて 小さな火
平成11年度 あぶないよ ひとりぼっちに したその火
平成12年度 火をつけた あなたの責任 最後まで
平成13年度 たしかめて 火を消してから 次のこと
平成14年度 消す心 置いてください 火のそばに
平成15年度 その油断 火から炎へ 災いへ
平成16年度 火は消した？ いつも心に きいてみて
平成17年度 あなたです 火のあるくらしの 見はり役
平成18年度 消さないで あなたの心の 注意の火
平成19年度 火は見てる あなたが離れる その時を
平成20年度 火のしまつ 君がしなくて 誰がする
平成21年度 消えるまで ゆっくり火の元 ならめっ子
平成22年度 「消したかな」あなたを守る 合言葉
平成23年度 消したはず 決めつけしないで もう一度
平成24年度 消すまでは 出ない行かない 離れない
平成25年度 消すまでは 心の警報 ONのまま
平成26年度 もういいかい 火を消すまでは まあだだよ
平成27年度 無防備な 心に火災が かくれんぼ
平成28年度 消しましょう その火その時 その場所で
平成29年度 火の用心 ことばを形に 習慣に
平成30年度 忘れてない？ サイフにスマホに 火の確認
令和元年度 ひとつずつ いいね！で確認 火の用心
令和2年度 その火事を 防ぐあなたに 金メダル

火を使ったときは必ず
確認せんとね～！



危険物安全週間推進標語一覧

平成5年度 危険物 その時その場が 正念場
平成6年度 一瞬の すきも許さぬ 危険物
平成7年度 確実な 攻守がきめての 危険物
平成8年度 危険物 むき合う心 いざ集中
平成9年度 気を抜くな 扱う相手は 危険物
平成10年度 安全は 日々の気持ちの 積み重ね
平成11年度 危険物 一手先を読む 確かな点検
平成12年度 危険物 守りのかなめは 保守点検
平成13年度 危険物 めざすゴールは 無災害
平成14年度 危険物 小さな油断も イエローカード
平成15年度 危険物 無事故の主演は あなたです
平成16年度 危険物 ゆるむ心の 帯しめて
平成17年度 危険物 かさねる無事故の 金メダル
平成18年度 自主点検 欠かさぬあなたに グランプリ
平成19年度 危険物 目指せ無事故の MVP
平成20年度 安全へ 確かなスマッシュ 保守点検
平成21年度 安全は 意識と知識と 心掛け
平成22年度 危険物 事故は瞬間 無事故は習慣
平成23年度 危険物 無事故のゴールは 譲れない!
平成24年度 危険物 めざせ完封 ゼロ災害
平成25年度 あなたこそ 無事故を担う 司令塔
平成26年度 危険物 読みはまっすぐ ゼロ災害
平成27年度 無事故へと 気持ち集中 はっけよい
平成28年度 危険物 決めろ 無事故のストライク
平成29年度 あなたなら 無事故の着地 決められる!
平成30年度 この一球 届け無事故へ みんなの願い
令和元年度 無事故への 構え一分の 隙も無く
令和2年度 訓練で 確かな信頼 積み重ね



消防年報（令和2年版）

—編集・発行—

〒885-0034

宮崎県都城市菖蒲原町19号7番地

都城市消防局 総務課 防災広報担当

Tel 0986-22-8882 Fax 0986-24-7345

E-mail soumu@119syoubou.miyakonojo.miyazaki.jp

新
域



幸せ上々、みやこのじょう

日本一の肉と焼酎、とっておきの自然と伝統